

教育相談 (小・中学校)	一人一人が豊かな心で主体的・意欲的に 学校生活を送るための教育相談のかかわり ～一人一人を理解し、支援するためのよりよい手だてを求めて～
---	---

1. 研究課題

この度改定された学習指導要領では、児童生徒の「知識・技能」だけでなく、答えが1つに定まらない問題に自ら解決策を見出していく「思考力・判断力・表現力」、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ意欲・姿勢」を育成・評価していくことが求められている。学校生活において、児童生徒は、周囲の友だちとコミュニケーションを取りながら感情の交流をしたり協力して活動したりすることを通して、それらを学んでいる。しかし、このような学び方に苦手意識のある児童生徒は、つまずきも多く体調不良や不登校に陥ることも少なくない。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴うカリキュラムの変更や感染症対策も社会性やコミュニケーションを学ぶ上で弊害となり、本部会でも大きな課題と捉えている。

令和3年度不登校児童生徒の実態調査によると、全国の不登校児童生徒数は小学校で81,498人（全体の約1.3%）、中学校で163,442人（全体の約5%）であり、感染症拡大の時から更に増加傾向にある。

このような現状から、児童生徒及びその保護者の特性や悩みに応じた教育的・心理的支援を行っていくことが必要不可欠となっている。学校や保護者をはじめ、関係機関がチームとなって支援していくことが求められている。児童生徒が自らの将来や進路を主体的に捉えて社会的に自立することを目指していけるようにしたい。そこで、本部会では、専門性を高め、個々の児童生徒に応じた適切な支援ができるようにすることを目指し、今年度の研究課題を設定した。

2. 課題解明の方策

(1) 児童・生徒理解のための研修

不登校、希死念慮など児童・生徒を取り巻く問題が多岐にわたることから、児童・生徒のより深い理解や聞き取りなどの教育相談の手法について学ぶ機会を設定した。

(2) 講師を招いての講演

年度末の部会員へのアンケートを参考にニーズの高い分野の専門家を講師に招き、教育相談に関する最先端の理論について学ぶ機会を設定した。

3. 実践の概要

<4月例会>（稲浜小学校）

役員の決定、年間活動計画の確認を行った。

<5月例会 事例研究>（Meet）

小学校下学年、上学年、中学校のグループに分かれてインシデントプロセス法を用いた事例研究を行い、不登校などの悩みを抱える児童生徒の理解や保護者対応について支援や手だてを話し合った。

<6月例会 講演>（Meet）

演題「希死念慮を抱える子どもたちとの向き合い方について」

講師 千葉県・千葉市スクールカウンセラー
スーパーバイザー 南館 宙先生

希死念慮や自傷行為に至る児童・生徒の心理や相談者としての必要な対応を学んだ。心身のエネルギーラインは「上がる」「下がる」の繰り返しであり、限界ラインを超えないことが大事であること、そのためには自己コントロールや感情の共有によるクールダウンが大切であり、当事者を理解しようとする私達教職員の存在が必要であることを教えていただいた。

<8月例会 講演>（zoom）

演題「低学年からの不登校や長期にわたる不

登校児童・生徒の対応」

講師 豊岡短期大学 鈴木 由美先生

不登校は中学生から増えるのではなく、その兆候は小学5年生頃から見られる。また、不登校の理由は1つだけでなく、様々なことが重なっていることが多いため、悩みの解決と共に個々の状況に応じた登校支援が大切となる。児童生徒の登校支援をするためには、学校が「楽しい」「～ができた」「来てよかった」と思えるようにすることや、児童を受け止めて受容する理解者が必要であることを学んだ。

<9月例会 講演> (zoom)

演題 「小学校通常の学級における特別支援教育」
～学級経営の視点から～

講師 千葉市教育委員会 教育支援課
指導主事 花城 毅 先生

通常学級に在籍する特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、学級経営からアプローチをするためのAS-PAS（アスパス）の活用について学んだ。

AS-PASとは、学級経営のアセスメント（学級の状況を知る）や、学級経営の支援（学級をよりよくする）、個別の教育支援（困り感のある子どもの支援）の3つをサポートする支援ツールであり、AS-PASの活用により、個々の発達と学級経営の状態を同時に確認することができ、子どもの主体性を育むための手助けとなる。また、個別の教育支援計画としても活用することができるという紹介を受けた。

<10月例会 講演> (zoom)

演題 「子どものこころの発達研究センター
の概要」「子どもの認知行動療法」

講師 千葉大学 子どものこころの
発達教育研究センター

特任講師 浦尾 悠子 先生

認知行動療法を活用により、発達障害などを抱える児童生徒の支援に有用であるだけでなく、通常学級の児童生徒に対しても自己有用感を高め、不登校の予防にも効果が見られることが分かってきた。

発達の問題を抱える児童生徒の相談件数が非

常に伸びていることから、意識的に個々の発達段階や事情を考慮しないと発達障害の児童生徒の強みがなくなるだけでなく、二次障害や不登校にもなることも考えられ、適切な対応や理解が必要になってくることを学んだ。

<11月例会 講演> (zoom)

演題 「学校教育と精神医療の連携」

～ストレス対処に対する認知行動療法の活用を通じて～

講師 千葉大学 子どものこころの
発達教育研究センター長

清水 栄司 先生

「勇者の旅」、「ACAT」等の紹介や、精神科医の観点から、うつ病・不安症への認知行動療法を活用した段階的なケアや問題解決法による支援を学んだ。また、適切な初期支援の行動計画となるメンタルファーストエイドなど、具体的な支援方法を知ることができた。

～県教育相談部会との合同研修～

<1月例会 施設紹介> (zoom)

施設 千葉市子ども若者総合相談センター

【Link（リンク）】講師 平田 智子先生

4. 本年度の成果と課題

研修の方法をオンライン中心に変え、部会だよりを紙面配布ではなく、学習システム内のデータで掲載することで、多くの会員に速やかに研修内容が伝わるようにした。次年度以降も学校現場においてニーズの高い課題に応じた講演や演習を実施し、資質を向上させていくと共に、教育相談の基本である事例研究も引き続き行っていきたいと考える。

（文責 大宮小学校 藤原 幸恵）

日 時 令和4年6月21日(火) 14:00 ～ Meetによるオンライン
講 師 千葉市スクールカウンセラー・スーパーバイザー 南 館 宙 先生
演 題 「希死念慮を抱える子どもたちとの向き合い方について」

【希死念慮・自殺念慮について】

子どもの危機的状況である希死念慮のより強い感情が自殺念慮であり、さらに強い思いとして自殺願望というものがある。

幼稚園や小学校低学年で自殺が少ないのは、「希望がある」からである。学年が上がると永続性（今の苦しみはずっと続く）、普遍性（すべてうまくいかない）、向性（自分だけに責任がある）などの考えをもつことも多く、希望をもてないことで、自殺願望につながっていく。

【苦しんでいる子どもの理解】

心身のエネルギーラインは「上がる」「下がる」の繰り返しである。困難な状況が続くとエネルギーが未解放のまま高まり続け、限界ラインを超えてしまう。限界ラインを超えると身を守るために、心身の防御反応が生じる。それが、右の3つの対処行動である。

エネルギーが解放される（クールダウンする）ためには自分軸と共通活動が大事である。不登校、自傷行為は自分軸で行うものであるため、心身のエネルギーを解放する行動と言える。しかし、これが繰り返されると、心理的抵抗感がなくなってしまう、危険である。

【自傷行為について】

リストカットは自分軸で行っているものであり、生きるために行っている行為である。しかし、繰り返すことで、痛みの抵抗感もなくなり、重症になると無意識に行うこともある。

【自傷行為の対応で大切なこと】

①自傷行為について理解すること

耐えられない程苦しく、でも、生きたいから子どもたちは自傷行為をしている。関わる大人は、子どもの自傷行為の背景に目を向け、「何か苦しいことがある？」というような確認を行う。

②冷静に対応すること

自傷行為の話の聞いたり傷を見たりすると、大人も多少動揺することが考えられるが、できるだけ落ち着いた態度と口調で語りかけることを心掛ける。具体的に何かを言うよりは、子どもが話すことを丁寧に聴くことが大切である。

③校内でチームを組み、家庭と共有するなど連携すること

自傷行為、例えばリストカットについては、切ることの懸念を伝え、切った時の対応、代替案、今後も継続して関わっていくことなどを伝える。また、他に知っておいてもらう先生を確認する。チームで対応することで、子どもが話したくなったときの窓口が増える。

④支援を行うこと

薄い傷でも必ず手当てをし、対応する。繰り返しは危険だと伝え、複数の傷がある場合は医療機関へつなげる。その後も関わり、定期的なケース会議を行う。

⑤長期的な視点で支援すること

苦しんでいる子どもにとって、アドバイスよりも、自分をわかろうとしてくれる先生の存在が救いとなる。

希死念慮とは

希死念慮

・死を漠然と願う気持ちが散発的に出現する。
・「楽になりたい」「消えたい」などの言葉

心の危機的状況

自殺念慮

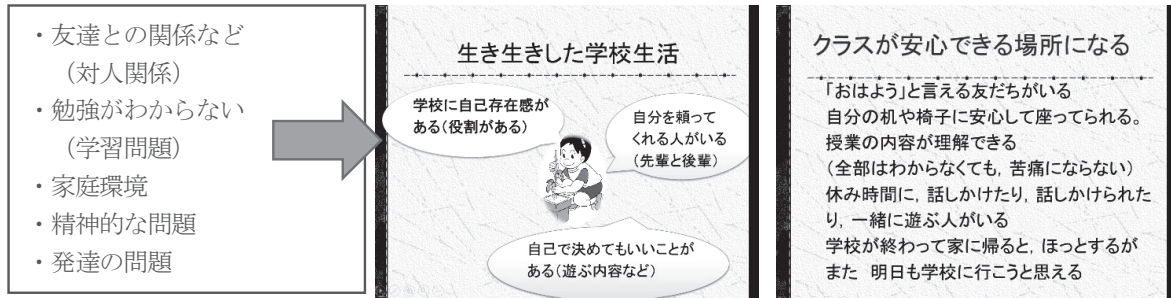
・「死にたい」という思考・観念が強く、能動的な行為で命を終わらせようという考え。
・この強い感情は持続する。

3つの対処行動

- ①攻撃的 → 暴言・暴力 など
自傷行為
- ②回避的 → 回避する・距離をおく など
不登校
- ③硬直 → 動けない・頭に入らない など

日 時 令和4年8月24日(火) 13:30 ~ Zoomによるオンライン
 講 師 豊岡短期大学 教授 鈴木 由美 先生
 演 題 「低学年からの不登校や長期に渡る不登校児童・生徒への対応」

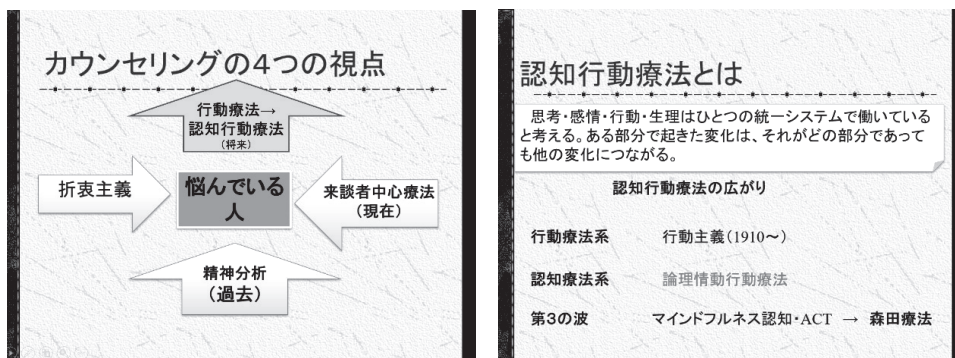
【不登校になる理由】 学校に行きたくない理由はたくさんある。子どもが自分の心の状態を明確に言語化することは難しい。



【学校に行けなくなったらどうしたらいいのか】

- ・情報を収集する。(電話や家庭訪問)
 - ・子どもの気持ちを聴く。(本人の気持ちを理解する。)
- 話を聴く時は、3分間はじっくり聴くこと。自分が聴きたいことを3分以内に質問することは避ける。

【カウンセリングについて】



- ・カウンセリングのポイント…相談者の気持ちに気付くことが大切。

気持ちの種類

怒り 混乱 不安 心配 みじめ 恥ずかしい 自責感 絶望感 焦り 緊張 疲労
 圧倒 悲しい がっかり 孤独 無価値感 傷つき びくびく 憂うつ 恐怖 後悔
 驚き 罪悪感 不公平感 不満 くやしい 見捨てられた 空虚 落ち込み

人は幸せになるために生まれてきた

脳内には「スピンドルニューロン」という神経細胞があり、幸せを感じると伸びる仕組みをもっている。また、幸福な体験を多く積み重ねると、ストレスに強い抵抗力をもつ。ニューロンが伸びるのは、美しい風景を見た時、おいしいものを食べた時、達成感を感じた時、一生懸命やって人に褒められた時などである。ニューロンが伸びることで、その後、つらいことがあっても耐えられる心を育てることにつながる。

子どもが不登校になった時、まずは大人がしっかり話を聴き、子どもの気持ちに気付くことが大切である。そして、子どもの気持ちに寄り添いながら、子どもが安心できる環境作りを行うと共に、幸福な体験を積み重ねることで脳内のニューロンを育て、子供たちの心を強くしていくことも大切である。

国際教育 (小・中学校)	地球的視野に立って、主体的に行動できる児童生徒の育成
---	--

1 研究課題

- (1) 国際社会において、地球的視野に立った学びを構築する教科横断的な授業カリキュラムの授業研究
- (2) 様々な文化や価値観を背景とする人々と相互に尊重し合いながら生きようとする児童生徒の育成を図るための授業研究
- (3) 日本語指導等が必要な児童生徒の学習や生活に対する適応指導

2 課題説明の方策

- (1) 地球的視野（SDGs）に立った国際教育の授業プログラムを考案し、総合的な学習の時間等で具現化していく。また、外国語を使いながら、主体的に世界の人々に対し、自分の思いを発信していこうとする児童生徒を育成する。
- (2) 特別の教科道徳における「国際理解、国際貢献」の内容項目やその他の内容項目（地球環境、エネルギー・資源、人口、平和、人権などの地球規模の諸問題にかかわる内容）や特別活動等において、本部会としての実践を行うことで、児童生徒の地球的視野を広める。
- (3) 日本語指導教室等の授業実践・参観を通して、言語理解や文化的な理解を図り、児童生徒が学校生活に適応できるような指導方法を探る。

3 実践の概要

(1) 本年度の研究経過

- 4月 前年度報告・本年度計画・役員選出
- 5月 「総合的な学習の時間における国際協働学習の可能性」講演
- 6月 「特別の教育課程」による日本語指導の実践報告

8月 日本文化体験 - 三味線体験 -

講師：山下兼男さん

9月 在外教育施設帰国教員の報告会

10月 千葉大学附属小学校 帰国児童学級での道徳の授業の実践報告

11月 アジアの伝統衣装を扱った授業の紹介と中国・韓国・ベトナムの言語体験

(2) 例会報告

～5月～

講演「総合的な学習の時間における国際協働学習の可能性」金沢星稜大学人間科学部こども学科 清水 和久 教授

総合的な学習の時間における国際協働学習の実践例について学んだ。海外の学校と自分の分身であるテディベアを送り合い、テディベアと過ごす様子を伝え合う交流をすることで、英語への関心や自国文化や異文化への興味関心が高まっていくことがわかった。

～6月～

「特別の教育課程」による日本語指導の実践報告 高浜第一小学校 教諭 長門 正洋
実際の日本語指導の様子を動画で視聴したり、外国籍の子どもが転入してきたりしたときの対応について学んだ。楽しみながらもその子の実態に合った学習を行うことで大切であり、その子の自己肯定感を高めることにつながることをわかった。

～8月～

三味線体験 講師 山内 兼男先生(九郎石)

三味線の構造や材質、調弦について話を聞いた。山内先生と鎌田先生(稲浜中)による演奏を聴いたりした後に、部会員全員で「さくら さくら」の演奏体験をした。運指、弦の鳴らし方など、一つ一つの所作について、丁寧にご指導いただいた。演奏しながら音の響きの美しさや、演奏の難しさ・楽しさを感じ

じ、日本文化の魅力に触れる体験となった。

～9月～

在外教育施設帰国教員の報告

スリランカ コロンボ日本人学校

千葉市立土気南小学校 白濱 萌子先生

赴任早々にテロ事件が起きたり、コロナ禍でオンライン授業が続いたり、普段日本で生活しているだけでは感じることはできない外国での生活の様子を聞くことができた。スリランカは、自然が豊かであることや、日本とは異なる宗教観を持っていることなど、異文化の人々の暮らしについて学ぶことができた。

～10月～

授業研究：小学校4～6学年 道徳

授業者：千葉大学附属小学校

土井 真智子 先生

教材名：メガソーラーに賛成？反対？

帰国児童学級に所属している4、5、6年生を対象に実施した。読む、書く、話す活動の際は日本語にこだわらず、これまで滞在してきた国で学習してきた知識を使って授業に参加できるように指導していたので、児童が積極的に意見を言ったり、わからない言語で話していても相手を理解しようという気持ちで聞いたりする姿が見られた。また、「メガソーラー」の導入の賛否について、SDGsと関連付けながら友達と意見を交わし、考えを深めようとする姿が見られた。

～11月～

アジアの伝統衣装を扱った授業の紹介と中国・韓国・ベトナムの言語体験

土気南小学校 白濱 萌子 先生

中国語講師 陳 玉容 先生

ベトナム語講師 大貫 愛 先生

韓国語講師 大野 秋恵 先生

白濱先生からは、アジア15か国の伝統衣装と国を当てるパズルから、各国の伝統衣装の繋がりに気付かせていく実践を紹介していただいた。自国との繋がりを感じることができると、遠いと感じていた外国を身近に感じ

ることができることがわかった。

3人の講師の先生からは、各国の文化や国民性についての話をしていただき、外国人児童への対応の仕方や、児童を母国語で励ます際の言い方等を教わった。日本と同じアジア出身なので、児童の外見は日本人と似ているが、文化や国民性の違いから隔たりを感じてしまう人もいることがわかり、今後のためになる体験となった。

4 本年度の成果と問題点

(1) 成果

日本語指導や帰国児童学級での授業実践報告、アジア諸国の文化や言語体験、国際協働学習についての講話、日本の文化である三味線体験など、今年度の研究課題に合う活動を展開することができた。また、他部会からの参加が多くあり、他教科の先生方との連携も図ることができた。

(2) 課題

コロナ禍でオンラインでの開催が多くなったが、部員同士の意見交換がより活発に行われることを目指して、できる範囲で参集型の部会も行っていきたい。また、今年度は研究授業の実施が1校のみだった。研究授業に限らず、日々の授業に生かしていけるような活動内容を考えていきたい。

(文責 千城台わかば小学校 木村 浩太郎

検見川小学校 中城 杏奈)

日本語指導（小学校4年）

1. 授業の実際 授業校 千葉市立高浜第一小学校

指導者 長門 正洋

- (1) 題 材 名 「右かな?左かな?」(方向)
 (2) 本時の目標 ・右・左・上・下などの方向を表す言葉に慣れ親しむ。
 (3) 本時の展開 (1/2)

過程	学 習 活 動 と 内 容	教 師 の 支 援
導 入	1 あいさつをする。 2 今日の日にちと天気を確認する。 3 学習問題を確認する	
	「みぎ」・「ひだり」・「うえ」・「した」の ことばを 覚えよう	
展 開	4 音楽に合わせて右・左に動く。 ①教師の「右」「左」の掛け声に従って、右・左にジャンプする。 ②右（左）にジャンプするときに右手（左手）を挙げてジャンプする。 ③右2回など、回数を入れてジャンプする。 ④児童の指示に合わせて教師が右・左にジャンプする。 5 紙コップの中にあるコインが右・左の紙コップのどちらにあるかをあてるゲームをする。 ①2つの紙コップを使う。 ②3つの紙コップを使う。 ③児童に行わせ、教師があてる。 6 トランプを使って、ジョーカーが上・下どちらにあるかをあてるゲームをする。 ①トランプ2枚を使って上・下どちらにジョーカーがあるかをあてる。 ②トランプ3枚を使って上・下・真ん中のどこにあるかをあてる。 ③児童に行わせ、教師があてる。 7 旗揚げゲームをする。 ①「右」「左」「上」「下」の掛け声とともに旗をその方向に出す。 ②教師が「右」と言ったら、児童も「右」と言いながら旗をその方向に出す。 ③「右3回」など、回数を入れて旗を出す。 ④児童に指示を出させ、教師が旗を出す。 8 すごくゲームをする ＜ルール＞ ・動かすときに、「上」「下」など方向に関する言葉を使う。 ・移動するマスは常に1マスだけ。 ・今いるマスより進めない場合は移動できない。 ・キャラクターのカードを多くとった人が勝ち ・制限時間を決める。 ＜すごくゲームを行う順番＞ ①スタートラインが決められている。 ②スタートラインが決められておらず、どこからスタートしてもよい。キャラクターカードも好きなところに配置できる。 ③スタートラインが決められておらず、どこからスタートしてもよい。また、キャラクターもさいころの「上・下・左・右・1回休み・もう1回振れる」も好きに着脱できる。 9 プリントを使って、上下左右の文字を書く練習をする。	○もし、児童に十分余裕があったら「右2回」「左3回」など回数も入れることで、数字の復習もできるようにする。 ○コインが真ん中の紙コップの中にある場合、真ん中という言葉に軽くふれるが、児童の負担になるようであれば発話を求めないようにする。 ○真ん中という言葉をおぼえていたら4の活動をおもひ起こし、何と言ったかおもひ出させる。 ○上や下について児童が理解しづらいうであれば、階段に連れていき上や下の概念を説明する。 ○瞬間的に反応できるようにするために、掛け声を徐々に速くする。 ○左右を不統一にしないように黒板を向いてゲームをする。 ○児童が戸惑わないように、最初にルールを説明する。 ○左右を不統一にならないように黒板を向いてゲームをする。 ○ゲームに慣れたら児童にキャラクターのカードやさいころのカードを自由に貼かえるようにする。 ○漢字で上・下・左・右のカードにルビをふっておくことで、ひらがなだけでなく漢字に親しみ、10の活動にスムーズに取り組めるようにする。 ○もし漢字を書くことができそうならば、プリントを参照しながら書くように伝える。 ○今日何を学習したか問ひかけることで、児童自身が学習のまとめを導き出せるようにする。
ま と め	10 学習のまとめをする。 11 終わりのあいさつをする。	

2 成果と課題

- (1) 学習のまとめは母語で行かせたことで、母語を使える安心感を持たせ、児童の心に寄り添えた。
 (2) 児童の意欲を低下させないよう、自然な発話を促すことができた。

特別な教科 道徳（帰国子女学級 小学校4・5・6年）

1. 授業の実際 授業校 千葉大学教育学部附属小学校 指導者 土井 真智子

- (1) 教材名 「メガソーラーに賛成？反対？」（自作） 内容項目 C-(15), D-(17), D-(18)
- (2) 本時の目標
- ・ 耕野地区のメガソーラーの建設について賛否を考える活動を通して、「生命の尊さ」と「自然愛護」について多面的多角的に考える。
 - ・ 賛成意見にも反対意見にも共通する思いや願いを考えることを通して、人々の郷土を大切にしたいという思いや願いに気づき、自分の住んでいる郷土を大切にしようとする態度を育む。
- (3) 本時の展開（1／1）

過程	学 習 活 動 と 内 容	教 師 の 支 援
導入	1 ソーラーパネルの写真を見て、設置されている場所を考えた上で、ソーラーパネルの設置に賛成か反対かについて考える。	・ 賛成と反対のスケールを書き、名札を貼らせることで、友達の立場が視覚的にわかるようにする。
展開	耕野地区メガソーラー建設に賛成？反対？	
	2 丸森町にメガソーラーを建設する件についてのニュース動画を見る。	・ 児童の理解が深まるよう、動画内のキーワードを3か国語で黒板に提示する。
	3 メガソーラーの建設について、賛成か反対かについて考え、話し合う。	・ 賛成と反対のスケールの名札を貼り直させることで、友達の立場が視覚的にわかるようにする。友達の話から意見が変わった際には、名札を移動させるよう伝える。
	4 メガソーラーについて調べる。	・ 伝えたいことを伝えられるように、話し合いの際の言語は指定しない。
	5 調べた内容や考えを共有し、自分の意見をまとめる。	・ SDGsの17の目標のロゴシールを配付することで、SDGsの観点も多面的・多角的に考えるきっかけとさせる。
終末	6 賛成の人にも反対の人にも共通している思いや願いは何かについて考える。	・ 調べながらグループでの話し合いを続けさせ、意見が変わる度に名札を移動させるようにする。
	7 振り返りを書き、Teams上の友達の意見を読む。	・ どの意見にもそれぞれの正しさがあり、正解があるわけではなく、ニュースに取り上げられるほど大人もこの課題に真剣に考えていることを伝える。
		・ 共通する思いや願いは、郷土を大切にする思いであることを理解させる。
		・ 同じ思いや願いでも、賛成と反対に意見が分かれることに気付かせる。
		・ 自分たちの住んでいる地域についてどう考え、どう行動していきたいかについて、それぞれの児童が使いやすい言語で振り返らせる。

2 成果と課題

- (1) 「メガソーラー」というテーマは、地球的視野で考えられるテーマである一方、郷土愛を深めるには、もう少し身近なテーマでもよかった。
- (2) スケール表をもとに視覚的に捉えることができ、言語の壁があっても、互いの意見を知ることができていた。
- (3) 観点を押し付けた学習でなく、児童のこれまで過ごしてきた環境や経験によって「生命の尊さ」と「自然愛護」の価値それぞれで考えられていた。

総合的な学習

＜研究主題＞生きる力を育むための総合的な学習の時間の創造
～どこでも、だれでもできる実践を目指して～

1. 主題の設定

総合的な学習の時間においては、目指すべき目標や探究課題を各校で設定することとなっている。児童の実態、材、学習環境などを踏まえて、各校の特色を生かして設定することができる。

本部会では、そのような各校の特色を生かしつつも、実態に合わせて様々な学校が活用できるような手立てを追究していくべく、この主題を設定した。

感染症予防のため、講師の招聘や外部機関への訪問がしにくい中、より一層地域性に頼らずできる実践の意義が高まっている。

2. 課題解明の方策

＜視点1＞

人・もの・ことにかかわる探究的な活動

総合的な学習の時間においては、児童が高い意欲をもち、継続的に学習を進めていくことが他教科以上に重要となる。環境や福祉、伝統文化、食育など、各校の特色を生かして、児童の高い意欲を育めるよう、「人・もの・ことにかかわる」体験的・活動的な学習を取り入れる必要がある。児童一人一人が五感を生かし、実物に触れ、課題を自分のものとして主体的に学習に取り組むことで意欲を継続し、質の高い探究の学習を生むことができると考え、この視点を設定した。

＜視点2＞

子ども自身が、自分の成長を実感できる評価の工夫

総合的な学習の時間においては、他教科と異なり、各校が各々で資質・能力を設定するため、子ども自身が自らの目指すべき姿を実感しづらい。児童が自らの成長を目指す資質や能力を意識し、自身を振り返りながら学習を進めることで、教師と一体となってより資

質・能力を高めることができると考え、この視点を設定した。

3. 実践の概要

4月…役員選出 R4活動計画について

5月…「総合的な学習の時間の評価について」江原裕史先生

6月…【思考ツールの使い方】実践報告

8月…総合的な学習の時間のすすめ

9月…指導案検討（オンライン）

10月…実践報告（オンライン）

千城台東小学校6年生

「ルールってなんだ Law？」

教諭 大場 規雄

11月…実践報告（オンライン）

鶴沢小学校3年生

「すてちゃう食べ物 きゅう助たい！」

教諭 相賀 湧貴

1月…研究報告会・本年度の活動反省

4. 本年度の成果と課題

(1) 成果

①アンケートをもとにした運営

今年度は、昨年度の最後と4月の例会で部会員にアンケート調査を実施し、総合的な学習の時間を進める上で困っていること、知りたいことなどを聞き取り1年間の計画を立案した。これにより、市教研の部会に参加している方のニーズに合った運営を行うことができた。

②外部機関の共有化

総合的な学習を進めていくうえで、外部の講師や機関などを利用する機会も多い。しかしながら、各校独自の継続的な利用のみでとどまっているため、他の学校がどのように外部機関とつながりを持っているかが今までは

不透明であった。そこで、データベースを作成して、今まで活用した外部講師、機関の情報を共有するシステムを試行した。今後も、活用するごとにデータベースの更新を行い、総合的な学習の時間を進める上で役に立てるものにしていきたい。

③授業作りから評価・所見まで

お互いの授業について話し合い、協議することで、活動を見直し、新たな課題を見つけるといった学習過程の関連性や子ども自身がより実感できるような評価に関する共通な課題を理解することができた。また、各校の評価について個人の所見例などを出し合い協議を行った。

④教育センター専門研修との連携

半日を通して、「探究的な学習の流れ」「思考ツールの活用」「総合的な学習の時間の評価・所見」「総合的な学習の時間の主任の仕事」についてを受講者の希望に添って選んでもらい、実践を交えて研修を深めるだけでなく、受講者からのアンケートで挙げた悩みを小グループで話し合うことで、様々な情報交換や共有をする機会を作ることができた。

(2) 課題

①各校の現状から求められていること

多くの学校で、新しい単元の開発や一つ一つの探究的な学習を意識した展開がなかなか行われず、依然として既存の指導計画が固定化されている現状がある。

そのため本部会では、より一層提案性のある実践を行うことや各校への積極的な関わりを行い、千葉市全体の総合的な学習の時間の充実を図っていきたい。また、今年度より「共有」をテーマに行ったデータ等の蓄積についても各校へ伝達するような体制を整えたい。

②新学習指導要領を受けた全体計画や評価などの設定

新学習指導要領が全面実施され、新たな目標や指針を受けての全体計画や評価項目の再設定とそれを受けた展開の実施を各校が行う

中で、まだまだ各校が対応しきれていないとは言い難い。今後、より良い実践ができるように、助言や資料提供が必要となってくると考えるため、本部会で見識を高める必要がある。

③各教科との関連性

子どもたちのよりよい成長のために、総合的な学習の時間において、各教科の単元や学習過程、評価の在り方などについての系統性、関連性を共に熟考していく必要がある。

そのために、本部会と各教科部会と連携や研修を図り、よりよい学習計画や単元開発などを行っていきたい。

(文責 千城台東小学校 大場 規雄)

総合的な学習の時間（小学校3年）「すてちゃう食べ物 きゅう助たい！」

1. 授業の実況 授業校 千葉市立鶴沢小学校

指導者 相賀 湧貴

(1) 単 元 名 すてちゃう食べ物 きゅう助たい！

(2) 本時の目標

- ・前時までのKJ法を活用して作成した模造紙に新しくインタビューした付箋を項目ごとに貼り付けて整理し、残菜量や食品ロスを減らすための対策を比較し、類似点や相違点に気が付くことができる。 【思考・判断・表現③】

- ・インタビュー等を通して知ったお店の食品ロスへの思いや減らすための対策を想起できる。

【知識・技能④】

(3) 本時の展開（29/60）

本時は、食品ロスについて飲食店へのインタビューをもとに集めた情報をKJ法で整理分析を行う学習である。まず、前時までにインタビューを行いまとめたKJ法について振り返りを行い、飲食店2店舗の共通点を確認した。また、前時に付箋に書き出した食品ロスについての情報をグループで模造紙に貼り加えて整理する活動を行った。そして、3店舗の情報を比較して類似点や相違点を分析する活動を本時の展開とした。

学習活動と内容	指導や支援の手立て ○指導・支援 ◆評価 【 】評価の観点 眼鏡 キャリアの視点
1 前時までの学習を振り返る。 ・クロワッサンやファミリーマートでもたくさんの食品が捨てられていたよ。 ・食品ロスを減らすために色々な取組をしていると分かったよ。	○前時までの活動を振り返りやすいよう、インタビューをした際の写真をタブレットで画面に映し出す。 ◆インタビュー等を通して知ったお店の食品ロスへの思いや減らすための対策を想起できる。 【知識・技能④】 眼鏡 たくさんの人と関わったことで情報を集められたことを確認し、マグネットを貼る。
2 本時の学習のめあてを確認する。	
マンマパスタの情報をKJ法で整理しよう。	
3 前時までに使用していたKJ法の模造紙にマンマパスタインタビューをまとめた付箋を整理しながら貼り付ける。 ・1日にごみ袋一袋分も食品を捨てているのだね。 ・食品が余らないように働いている人のご飯に活用しているのだね 4 3店舗を比較し、店舗ごとの残菜量や食品ロスを減らす対策などを整理する。 ・どのお店の人も「捨ててしまうのは心苦しい」と思っているみたいだね。 ・どのお店もたくさんの食品が捨てられていてびっくりだね。	○整理の仕方は ①付箋を全て貼り出す。 ②同じ内容の付箋を重ねる。 ③項目を考えながら付箋を貼っていく。 の3段階で進めることを再確認する。 ○類似点や相違点など、気が付いたことを比較して気が付いた点をまとめるよう声掛けを行う。 ◆KJ法を使って、インタビューで収集した情報を整理し、情報の類似点や相違点を比較して見つけることができる。 【思考・判断・表現③】

5 比較して分かったことを学級で共有する。  全く別のお店でも、食品ロスへの思いや減らすための対策は似ているのですね。インタビューした情報を友達としっかり整理して比べることで気が付けたことですね。 6 本時の学習を振り返る。 ○ワークシートに本時の学習の振り返りと次の時間への意気込みを書く。	◆インタビュー等を通して知ったお店の食品ロスへの思いや食品ロスを減らすための対策を想起できる。 【知識・技能④】  インタビューを通して集めた情報をグループで整理分析・比較を行うことで、食品ロスの現状を知ることができたことを称賛し、マグネットを貼る。 ○情報を整理して気が付いたことや、次に活動していきたいことを書くように伝える。
---	--

2. 成果と課題

(1) 成果

キャリア教育の視点を取り入れた総合的な学習の時間を展開する上で「様々な立場の人々の考えに触れる場の設定」「教科横断的な学習による学習素材へのかかわり」という視点を掲げ授業実践に取り組んだ。その中で、以下の3点が成果である。

- ・栄養教諭や調理員、飲食店の店員等、様々な立場の人と関わりながら情報収集を行うことで、立場は違っても、よりよい社会を目指して活動しているということに気付かせたこと
- ・総合的な学習の時間だけでなく、各教科でも食品ロスについて考えたり、学習したりする時間を設定することで、学習素材への思いが強くなり、学習素材を自分事として捉え、探究的に学習を進めたこと
- ・人々の思いを知り、学習素材を自分事として捉えることで、意欲的に学習に取り組むだけでなく、給食の残菜や食品ロスをなくすために自分の行動を改めようとしていること

(2) 課題

今後は、自分たちが収集した情報をもとに、給食の残菜を減らすための方法を考え、試行し、発信することで、学校全体の給食の残菜を減らすことができると考える。そのために、相手によって発信の方法をどのように考えていけばいいのか、どのような内容を発信していけばいいのかを考えていくことが今後の課題である。

また、問題点として食品ロスに関係のない付箋も多く、KJ法の付箋の量が膨大となり、非常に見づらくなってしまった。そのため、付箋の内容を再度吟味し、付箋の量を絞ったり、店舗ごとのKJ法の作成を行ったりすることで、見やすく整理し直すことで改善していく

令和4年度 市教研授業者一覧 (単元名・題材名)

教科部門名	授業者氏名	学校名	学年	単元名または題材名
国語(小)	村 田 都 佳	都 賀 小	2	都賀小のすきなところを伝えるメモを書こう
	江 戸 悠 大	長 作 小	6	作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう「やまなし」
	水 成 敬 介	真砂第五小	6	具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう「私たちにできること」～社会への提案～
	梅 田 夏 美	小中台南小	2	お気に入りの本をしょうかいしよう ～本やさんになって、本のブースをつくろう～
	菊 池 航 大	幕 張 東 小	4	ノンフィクションのホンシェルジュになろう 「ランドセルは海をこえて」
	春 秋 和 孝	海浜打瀬小	4	話し合って決めよう
	新 田 広 美	桜 木 小	6	言葉を選んで、短歌をつくろう ～たのしみは…～
	手 塚 未 菜	北 貝 塚 小	1	くわしくかこう「しらせたいな、見せたいな」
	川 嶋 有佳子	大 森 小	4	ぼく・わたしのおすすめ伝え隊
	和 田 泰 徳	土 気 南 小	6	表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう。 「日本のイイところ発見!プロジェクト」～6の〇編集室から～
国語(中)	荒 木 貴 大	千城台南中	2	働くことの価値について自分の考えを深めよう ～自己開示を通して他者の考えを引き出す～
	岡 田 加奈子	磯 辺 中	3	自分の人となりを伝えよう ～〇組素敵な人物辞典を作る～
	高 橋 暖	草 野 中	2	スピンアウト作品を書こう ～「人物像」と「背景」を手立てとして登場人物の内面を書く～
	石 井 勇 介	椿 森 中	2	情報を編集する ～私たちのネットニュースを作ろう～
書 写(小・中)	天 野 愛 子	花 園 小	1	ひらがなのがくしゅう「せんのおわりのかきかた」
社 会(小)	西 川 洋 祐	桜 木 小	6	縄文のむらから古墳のくにへ
	大 木 保乃香	園 生 小	3	火事を防ぐ
	高 橋 佑	院 内 小	5	自動車をつくる工業
社 会(中)	館 恵 佑	天 戸 中	3	歴史的分野「第二次世界大戦と日本」
	丸 山 隆	若 松 中	1	地理的分野「世界各地の伝統的な生活」
	星 野 雄 太	幕 張 中	1	地理的分野「アフリカ州」 ～国際的な支援からの自立に向けて～
	宮 脇 卓 哉	誉 田 中	1	地理的分野「北アメリカ州」
算 数(小)	笹 生 万里佳	宮 崎 小	6	資料の調べ方
	伏 見 友 那	花 島 小	6	分数÷分数
	馬 場 陽 日	幕 張 西 小	6	分数÷分数
	多 胡 綾	平 山 小	4	垂直・平行と四角形
	鈴 木 詩 歩	あやめ台小	6	比とその利用
	竹 内 香 月	星 久 喜 小	4	面積
	奥 山 陽 祐	幕 張 小	4	がいの数とその利用

教科部門名	授業者氏名	学校名	学年	単元名または題材名
算 数 (小)	松 川 紗 弓	千城台みらい小	6	比例と反比例
	福 重 美 緒	稲 毛 小	5	面積
	江 口 真 由	磯辺第三小	1	かたちづくり
	奥 田 隼	泉 谷 小	3	三角形
	山 本 晃 子	千城台みらい小	2	かけ算 (2)
数 学 (中)	高 木 均	真 砂 中	3	平方根
	矢 野 有 花	幸町第二中	2	図形の調べ方
	斎 藤 憲 一	生 浜 中	1	文字の式
	佐々木 翼	さつきが丘中	1	変化と対応
	三 木 直	星 久 喜 中	1	正の数・負の数
	島 田 壮 太	おゆみ野南中	3	図形の相似
理 科 (小)	中 島 福 尚	小 倉 小	3	ゴムや風の力
	中 島 隆 洋	千葉大附属小	4	水の三態変化
	中 村 隆 志	生 浜 西 小	3	植物の育ち方 (2) 葉・茎・根
	依 田 智 史	検 見 川 小	6	体のつくりとはたらき
	鴨志田 知 彦	山 王 小	4	わたしたちの体と運動
	戸 村 雅 樹	生 浜 小	4	ものの温度と体積
	美 馬 浩 平	有 吉 小	5	流れる水のはたらき
	高 橋 哲 平	みつわ台南小	6	土地のつくりと変化
	岩 永 健 治	真 砂 東 小	3	太陽の光
理 科 (中)	櫻 井 美 雪	蘇 我 中	3	運動とエネルギー
	竹 田 潤	草 野 中	3	運動とエネルギー
	嘉 戸 章 人	松 ケ 丘 中	1	身近な物理現象
	高 柳 佳 奈	貝 塚 中	2	電流とその利用
	平 田 大 二	大 椎 中	2	生物の体のつくりとはたらき
	島 川 勇 仁	千 草 台 中	3	化学変化とイオン
	釧 崎 容 子	花 見 川 中	1	身近な物理現象
	青 木 千 恵	磯 辺 中	1	大地の変化
生 活 (小)	澤 井 菜 美	検 見 川 小	1	はなややさいとなかよし ～おおきく なあれ～
	成 田 翔 平	真 砂 東 小	1	あきとなかよし ～いろいろなあそびができるね～
英 語 (小・中)	的 場 祐 一	千城台南中	3	Program 3 A Hot Sport Today
	吉 野 亜由美	稲 丘 小	4	Unit 5 Do you have a pen?
	長谷部 徹	小 中 台 中	2	Program 3 Taste of Culture
	松 本 友 典	加 曾 利 中	1	program 6 The Way to School
	羽根井 寛 人	西 の 谷 小	6	Lesson 6 My Summer Vacation
	小 川 雄 太	稲 毛 中	1	Program 6 The Way to School

教科部門名	授業者氏名	学校名	学年	単元名または題材名
英 語 (小・中)	鈴 木 直 子	川 戸 小	6	Lesson 4 Welcome to Japan
	高 橋 康太朗	轟 町 中	3	Program 5 The Story of Chocolate
音 楽 (小・中)	小 山 千 絵	真 砂 東 小	2	拍のまとまりを感じ取ろう
	加 瀬 祥 子	生 浜 西 小	5	和音の移り変わりを感じ取ろう
	大久保 美奈子	扇 田 小	5	いろいろな音色を感じ取ろう
	中 村 奈緒美	都 賀 中	3	スメタナが音楽に託した思いを感じ取ろう
	大 宮 望 美	美浜打瀬小	6	曲想の変化を感じ取ろう
	出 山 雅 敏	本 町 小	4	オリジナルカップスをつくろう
	屋 敷 繁 治	平 山 小	3	曲のかんじを生かそう
	保 科 友希乃	幕 張 中	3	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう
	金 子 香菜子	椿 森 中	3	カリンバの特徴を生かし、表現を工夫して旋律をつくろう
	中 村 のぞみ	越 智 中	2	言葉の抑揚を生かして旋律をつくろう
造 形 (小)	田 中 穂菜美	都 小	2	わっかのまほうで大へんしん ～祝！都小学校150周年ファッションショーをしよう！～
	中 崎 潤	都 小	6	音のする絵（絵画）～伝え合おう！お気に入りの音～
	小 林 敦 俊	磯辺第三小	4	光のさしこむ絵をかこう ～広げよう！自分だけの新たな光の世界～
	佐 藤 嘉 彦	あすみが丘小	5	「カードを使って」アートカードだよ、全員集合！ 全部使って「みる 考える 話す 聴く」
	三 上 翔	こてはし台小	3	小さくなって発見！～ちょっと自まんの自分だけの場所～
造 形 (中)	山 田 窓 歌	葛 城 中	1	デザイン彫型 「になりたい神様に変身！オリジナル仮面づくり」
技 術 (中)	竹 澤 大 和	小 中 台 中	2	ミニトマトの栽培
	青 木 聖 典	緑 町 中	1	情報教育における主体的に問題解決に取り組める生徒の育成
	澤 村 友 悌	高 洲 中	2	情報社会の再現から考えるプログラミング
家 庭 (小)	渡 邊 春 香	有 吉 小	6	こんだてを工夫して
家 庭 (中)	榎 本 優 希	朝日ヶ丘中	1	B衣食住の生活「あなたは、生鮮食品派？加工食品派？ ～さばのみそ煮から考える、健康で安全な食生活～」
	渡 邊 友	生 浜 中	2	B衣食住の生活「日常食の調理（肉の調理）ぶた肉のしょうが焼き」
道 徳 (小・中)	小宮山 雄 平	泉 谷 中	特支	自分発見!!
	齊 藤 仁 美	新 宿 小	3	守りたい日本の文化
	飯 野 貴 英	千城台東小	4	いろいろな友達と過ごす良さ
体 育 (小)	塩 原 浩 介	稲 丘 小	6	「マット運動」
	田 山 千 佳	幕 張 小	3	「幅跳び」
	齊 藤 大 樹	生 浜 小	5	「跳び箱運動」
	峯 木 隼 人	緑 町 小	5	「跳び箱運動」
	二 瓶 悠 也	誉 田 小	5	「ハンドボール」

教科部門名	授業者氏名	学校名	学年	単元名または題材名
体 育（小）	高 澤 覚	宮 崎 小	5	「マット運動」
	平 野 大 樹	扇 田 小	6	「跳び箱運動」
	芹 川 幸 一	扇 田 小	3	「ハンドベースボール」
体 育（中）	淡 路 佳 太	おゆみ野南中	1	球技「バレーボール」
	千 葉 祐太郎	真 砂 中	1	機械運動「マット運動」
視聴覚メディア （小・中）	宮 崎 雄 太	椎 名 小	6	「私たちにできること」
	水 野 晃 夫	検 見 川 小	6	「およその形と大きさ」
	桜 森 真太郎	新 宿 小	4	「千葉県の伝統や文化・先人のはたらき」
学 校 図 書 館	豊 田 誠 也	大 宮 中	2	わくわくのおすそわけ ～読書の世界を広げよう～
学校給食（小・中）	酒 卷 美紗子	小 谷 小	4	社会科「にんじんを育てる」
	工 藤 史 子	作 新 小		実践活動に基づく研究発表
特別活動（小・中）	西 郡 慈 英	更 科 小	5	「ステップアップ！～委員会活動～」
	宮 田 り つ	あやめ台小	1	「クラスのみんながたのしくなるあきまつりをしよう」
特 別 支 援 教 育 （小・中）	梅 澤 佳緒里	院 内 小	ことば の教室	「自分の強みを知り、自信をもって生きていく子に育つ対話」
保健養護（小・中）	志 内 幸 子 平 野 智 子 井 村 友 子	誉 田 小 生 浜 小 星 久 喜 中		がん教育の授業を行う上での児童生徒への配慮について ～がんに関わる人々への調査から見てきたこと～
生徒指導（小・中）	岡 健太郎	土 気 南 小	5	体育科「ティーボール ～ベースボール型～」
国 際 教 育	長 門 正 洋 土 井 真智子	高浜第一小 千葉大附属小	日本語指導 帰国子女 （4～6年）	右かな？ 左かな？ メガソーラーに賛成？ 反対？
総合的な学習の時間	相 賀 湧 貴	鶴 沢 小	3	すてちやう食べ物 きゅう助たい！
	大 場 規 雄	千城台東小	6	ルールってなんだLaw？

市教研ホームページ

指導案データベース（平成 23 年より）

○以下のものは、市教研ホームページに PDF 形式でアップしています。

国 語（小）

学 年	内 容	実施 年度
小 1	おんどくげきにまほうをかけよう「けんかした山」	H30
小 1	きいてよんでむかしばなしをたのしもう	H30
小 1	「けむりのきしゃ」のえほんをつくろう	H29
小 1	しらせたいことを書きましよう	H23
小 2	読み方を工夫して音読発表会をしよう 「かさこじぞう」	R 1
小 2	みんなの前で話そう～すてきなことをつたえよう～	H30
小 2	すみれとあり	H30
小 2	さがが大きくなるまで	H30
小 2	くり返しのあるお話で「ばたばたブック」を作ろう 「きつねのおぎゃくさま」	H29
小 2	くり返しの表現に触れながら、想像を広げよう 「きつねのおぎゃくさま」	H28
小 2	つながりをせつめいしよう「すみれとあり」～ リーフレット作りを通してすみれとありのつながりを読み取ろう～	H27
小 2	本をさがして読む	H26
小 3	見つけた説明の仕方を生かして「食べ物ひみつブック」を作ろう	R3
小 3	お気に入りの俳句の鑑賞会を開こう	H30
小 3	物語をしょうかいしよう ～題名や場面をもとに、心の動きを読みましよう～	H29
小 4	見学したことを報告しよう	R1
小 4	短歌の世界	R1
小 4	うまい!新聞をめしあがれ! 4年2組新聞社より	R1
小 4	「アメーzingガイドブック」をつくろう	R1
小 4	ごんぎつねのクライマックスをつくろう	R1
小 4	興味をもったことをしょうかいしよう「ウミガメの命をつなぐ」	H30
小 4	興味をもったことをしょうかいしよう「ウミガメの命をつなぐ」	H30
小 4	「読書発表会をしよう」～テーマを決めて本を紹介しよう～	H30
小 4	写真をもとに話そう～写真の展覧会へようこそ～	H29
小 4	短歌の世界	H28
小 4	わかったことを説明しよう「花を見つける手がかり」	H28
小 4	思いを想像して読む	H26
小 5	漢文に親しむ	H30
小 5	漢文に親しむ	H30
小 5	「わが町ベスト・スリー」を決めようー推薦するもののよさを効果的に伝えようー	H28
小 5	「畑小や畑町のよいところ」を選んで、先生方へすいせんしよう	H28
小 5	「漢文を楽しむ会」をひらこう	H27
小 5	皆をひきつけるような新聞を作ろうー情報を深めようー	H27
小 5	「幕張」の魅力を伝えるプレゼンテーションをしよう	H27
小 5	新聞を読んで世の中のことを知ろう	H26

小 6	表現の工夫をとらえて読み、それをいかにして書こう	R3
小 6	思いを一つにグループで話し合おう ～北小ラストイヤープロジェクトに向けて～	R1
小 6	自分流枕草子を作ろう	R 1
小 6	グループで話し合おう	R 1
小 6	大切な本をしょうかいしよう ～6年2組 名作34選～	R 1
小 6	ぼくの世界、きみの世界	H30
小 6	日本語のひびきを味わう～21世紀の清少納言になろう～	H27
小 6	日本語のひびきを味わう～「わたしの古典の楽しみ方」紹介をしよう～	H26
小 6	物語の世界を深める「きつねの窓」「読書座談会」をしよう～リレチャー・サークルを通して、物語の世界を広げたり深めたりしよう～	H26
小 6	日本の文化を考える「6-2俳句集を作ろう」	H26

国 語（中）

中 1	「新入生のための学校紹介文を書く」 ～根拠を明確にして考えを伝える～	R3
中 1	情報を整理してラジオコマーシャルを作ろう	R1
中 1	竹取物語について、教え合おう	H30
中 1	人物紹介コラムを書こう～インタビュー活動を通して～	H29
中 1	「Library NAVI」を通して読書紹介をしよう	H29
中 1	身近に起きたことを話してみようー相手の反応を踏まえながら話すー	H28
中 1	聞き手を意識してポスターセッションをしよう	H27
中 1	必要な情報をまとめよう～暮らしと自然のつながりについて～	H25
中 1	ベイトOWNをつくろう	H24
中 1	古典との出会い 蓬萊の玉の枝ー「竹取物語」からー	H23
中 2	「聞き上手になろう」～話を引き出す質問をする～	R3
中 2	著者の構成や展開に着目し、その工夫と効果を考えよう	R1
中 2	本を紹介して相手に興味をもってもらおうー推薦文を書く活動を通してー	H30
中 2	「平家物語」の世界を読み深める ～表現が伝わる群読をしよう～	H29
中 2	徒然草の人生訓を紹介する	H29
中 2	文章に「チャプター（chapter）」を作ろう	H28
中 2	クイズ作りを通して「科学はあなたの中にある」の読みを深めよう	H28
中 2	みつわ台中学校の今後を述べる	H27
中 2	平家物語に登場する人々の生き方に迫る	H27
中 2	「やさしい日本語」から考える	H25
中 2	「徒然草」	H23
中 3	「自分が住む市の条例と向き合う」 ～読み取ったことを級友に伝えよう～	R3
中 3	「作品から読み取ったことについて考えをもとう」 ～他者との交流を通して自分の考えを深める～	R3
中 3	「おくのほそ道」のおすすめスポットを紹介しよう	R1

中 3	交流活動を生かして、文章に説得力をプラスしよう	H30
中 3	広告を批評する	H29
中 3	視点を変えて物語を読もう―「故郷」のリライ トを通して―	H27
中 3	千葉市のパンフレットを作ろう	H26
中 3	思いを重ねる ―句集を作ろう―	H26
中 3	「握手」を読んで批評家になろう	H24
中 3	話し合って考えを深めよう パネルディスカッション	H23

書 写

小 1	ひらがなの学習 書き順	H28
小 4	ひらがなの筆使い『はす』	H29
小 4	筆順と字形『左右』	H27
小 4	ひらがなの筆使い 五 ひらがなの筆使い「はす」	H26
小 4	点画のつき方『名作』	H25
小 6	字配りと点画のつながり『おもしろいやり』	R1
中 1	「いろは歌」・「古典の世界」	R3
中 1	楷書で書こう ―筆ペンの効能を生かした基本 点画の理解を通して―	H26
中 2	行書と仮名を調和させて書こう「文字の大きさと配列」	H24
中 3	修学旅行の思い出を俳句にし、書写作品をつくろう	H30
中 3	身のまわりの多様な文字に関心を持ち、効果的 に文字を書こう	H27
特 支	「はらい」の筆使い『木』	H25

社 会 (小)

小 3	お店のしごと	R1
小 3	市の様子	H30
小 3	お店の仕事	H30
小 3	昔の道具とくらしの変化	H30
小 3	店の仕事・鉄をつくる仕事の工夫と努力	H29
小 3	市の様子	H28
小 3	昔の道具とくらしの変化	H28
小 3	のこしたいもの、つたえたいもの	H28
小 3	店の仕事	H27
小 3	店で働く人	H25
小 3	かわってきた市の人々のくらし	H24
小 4	古いまちなみを生かすまち 香取市佐原	R3
小 4	水はどこから	R1
小 4	くらしをささえる電気	R1
小 4	ごみとすみよいくらし	R1
小 4	特色ある地いきと人々のくらし	H30
小 4	県の広がり	H29
小 4	ごみとすみよいくらし	H29
小 4	地震からくらしを守る	H29
小 4	ごみとすみよいくらし	H28
小 4	火事からくらしをまもる	H28
小 4	ごみとすみよいくらし	H27

小 4	ベイタウンの発展につくした人たち	H26
小 4	千葉市の発展につくした人たち	H26
小 4	ふるさとベイタウン発見伝	H24
小 4	のこしたいもの、つたえたいもの	H23
小 5	これからの工業生産とわたしたち	R3
小 5	自動車をつくる工業	R3
小 5	自動車をつくる工業	R1
小 5	情報産業とわたしたちのくらし	H30
小 5	自動車をつくる工業	H29
小 5	自動車をつくる工業	H28
小 5	これからの食料生産とわたしたち	H28
小 5	自動車をつくる工業	H28
小 5	これからの食料生産とわたしたち	H26
小 5	社会を変える情報「天気予報でみえる社会」	H26
小 5	米づくりのさかなな庄内平野	H26
小 5	米づくりのさかなな庄内平野	H26
小 5	社会を変える情報	H24
小 5	自動車をつくる工業	H24
小 5	さかなの宝庫、千葉	H24
小 5	わたしたちの生活と食料生産	H23
小 5	自動車をつくる工業	H23
小 6	江戸幕府と政治の安定	R3
小 6	江戸幕府と政治の安定	R3
小 6	明治の国づくりを進めた人々	R3
小 6	明治の国づくりを進めた人々	R1
小 6	武士の世の中	H30
小 6	3人の武将と天下統一	H30
小 6	明治の国づくりを進めた人々	H30
小 6	明治の国づくりを進めた人々	H30
小 6	長く続いた戦争と人々のくらし	H30
小 6	武士の世の中へ	H29
小 6	長く続いた戦争と人々のくらし	H29
小 6	明治の国づくりを進めた人々	H29
小 6	武士の世の中へ	H28
小 6	世界に歩み出した日本	H28
小 6	武士の世の中へ	H27
小 6	長く続いた戦争と人々の暮らし	H27
小 6	明治の国づくりを進めた人々	H26
小 6	長く続いた戦争と人々の暮らし	H26
小 6	新しい日本、平和な日本	H25
小 6	武士の世の中へ	H25

社 会 (中)

中 1	日本の姿 日本の都道府県	R3
中 1	世界の諸地域 ヨーロッパ州	R1

中 1	古代までの日本	R1
中 1	日本列島の誕生と大陸文化との交流	H30
中 1	アジア州	H30
中 1	人々の生活に根付く宗教	H29
中 1	武士の発生と武士政権の成立	H29
中 1	アフリカ州	H28
中 1	歴史分野 武士の台頭と鎌倉幕府	H27
中 1	世界の諸地域 5 節「南アメリカ州—開発の進展と環境問題—」	H27
中 1	世界のさまざまな地域「世界各国の人々の生活と環境」	H26
中 1	世界各地の人々の生活と環境	H26
中 1	武士の台頭と鎌倉幕府	H26
中 1	歴史的分野「歴史のとらえ方」	H25
中 1	地理的分野「世界の諸地域」北アメリカ州	H25
中 1	歴史的分野「古代までの日本」	H23
中 2	日本の諸地域 中部地方	R3
中 2	日本の諸地域 関東地方	R1
中 2	中世までの日本	R1
中 2	日本の商業・サービス業	H30
中 2	文化から振り返る近世社会の移り変わり	H30
中 2	まつりから見える東北地方の地域的特色	H29
中 2	産業の発達と幕府政治の動き	H28
中 2	地理的分野「日本の諸地域」中国・四国地方	H25
中 2	地理的分野 世界の諸地域「アメリカ合衆国」	H23
中 2	歴史的分野「身近な地域の歴史」	H23
中 2	歴史的分野「産業の発達と幕府政府の動き」	H23
中 3	第一次世界大戦と日本	R3
中 3	地方自治と私たち	R3
中 3	現代社会の特色と私たち	R1
中 3	民主主義を問う	R1
中 3	現代社会の見方・考え方	H30
中 3	私たちと政治	H30
中 3	第二次世界大戦と日本	H29
中 3	現代社会の民主政治	H29
中 3	現代の日本と世界	H28
中 3	現代社会とわたしたちの生活	H27
中 3	歴史分野 世界恐慌と第二次世界大戦	H27
中 3	地方の政治と自治～「ちばレポ（ちば市民協働レポート）」を通して～	H27
中 3	わたしたちの暮らしと経済「暮らしと経済」	H27
中 3	わたしたちの暮らしと経済「大解剖!! イオンモール幕張新都心」	H26
中 3	公民的分野「現代社会の見方や考え方」	H25
中 3	公民的分野「現代の民主政治と社会」	H25
中 3	公民的分野「わたしたちの暮らしと経済」	H25
中 3	公民的分野「国の政治のしくみ」	H23
中 3	公民的分野「ハンバーガーショップの経営者になってみよう」	H23

特別支援学級	ヨーロッパのアジア侵略	H28
--------	-------------	-----

算 数 (小)

小 1	ひき算 (2)	R3
小 1	たし算 (1)	R1
小 1	かたちづくり	R1
小 1	たし算 (2)	R1
小 1	たし算 (2)	H30
小 1	ひき算 (2)	H30
小 1	かたちづくり	H28
小 1	ひきざん (2)	H28
小 1	ひきざん (2)	H27
小 1	たしざん (2)	H27
小 1	ひきざん (2)	H25
小 1	たしざん (2)	H25
小 1	たしざん (1)	H24
小 1	たしざん (2)	H23
小 2	100をこえる数	R3
小 2	かけ算 (2)	R3
小 2	ふえたりへったり	H30
小 2	三角形と四角形	H30
小 2	三角形と四角形	H30
小 2	かけ算 (2)	H30
小 2	かくれた数はいくつ	H29
小 2	1000 までの数	H28
小 2	三角形と四角形	H28
小 2	たし算とひき算のひっさん (1)	H27
小 2	かさ	H27
小 2	かけ算 (1)	H27
小 2	ふえたり へったり	H27
小 2	かくれた数はいくつ	H26
小 2	かけざん (1)	H26
小 2	かけざん (2)	H26
小 2	かくれた数はいくつ	H25
小 2	かけ算	H24
小 2	かくれた数はいくつ	H24
小 2	かくれた数はいくつ	H23
小 2	長さ	H23
小 3	長さ	R3
小 3	あまりのあるわり算	R3
小 3	分数	R3
小 3	三角形	H30
小 3	一億までの数	H29
小 3	分数	H28

小 3	重さ	H26
小 3	三角形	H26
小 3	「分数」(分数) + (分数)	H26
小 3	分数	H26
小 3	分数	H24
小 3	三角形	H24
小 3	重さ	H24
小 3	重さ	H23
小 3	重さ	H23
小 4	小数のかけ算やわり算	R3
小 4	垂直・平行と四角形	H30
小 4	面積	H30
小 4	面積	H30
小 4	式と計算の順じょ	H29
小 4	式と計算のじゅんじょ	H28
小 4	垂直・平行と四角形	H28
小 4	面積	H28
小 4	がい数とその計算	H28
小 4	垂直・平行と四角形	H27
小 4	面積	H27
小 4	式と計算の順序	H26
小 4	垂直・平行と四角形	H26
小 4	式と計算の順序	H25
小 4	式と計算の順序	H24
小 4	がい数とその計算	H23
小 5	面積	R3
小 5	合同な図形	R1
小 5	面積	R1
小 5	面積	R1
小 5	小数÷小数	H30
小 5	面積	H30
小 5	単位量あたりの大きさ	H30
小 5	小数÷小数	H29
小 5	合同な図形	H29
小 5	単位量あたりの大きさ	H29
小 5	面積	H29
小 5	面積	H29
小 5	合同な図形	H28
小 5	面積	H28
小 5	面積	H28
小 5	平均とその利用	H28
小 5	面積	H26
小 5	合同な図形	H25
小 5	分数	H25
小 5	分数	H25

小 5	分数	H24
小 5	式と計算	H24
小 5	体積	H23
小 5	合同な図形	H23
小 5	分数	H23
小 5	面積	H23
小 5	分数	H23
小 5	面積	H23
小 5	面積	H23
小 6	図形の拡大縮小	R3
小 6	資料の調べ方	R3
小 6	分数÷分数	R1
小 6	速さ	R1
小 6	比例と反比例	R1
小 6	立体の体積	H30
小 6	図形の拡大と縮小	H29
小 6	速さ	H29
小 6	およその形と大きさ	H28
小 6	図形の拡大と縮小	H28
小 6	比例と反比例	H28
小 6	比例と反比例	H27
小 6	比とその利用	H26
小 6	資料の調べ方	H26
小 6	図形の拡大と縮小	H25
小 6	比とその利用	H25
小 6	資料の調べ方	H25
小 6	比例と反比例	H25
小 6	拡大と縮小	H24
小 6	文字と式	H24
小 6	比とその利用	H23

数 学 (中)

中 1	変化と対応	R3
中 1	変化と対応	R3
中 1	方程式	R3
中 1	正の数・負の数	R1
中 1	正の数・負の数	R1
中 1	図形の移動	R1
中 1	比例の利用	R1
中 1	資料の活用	H29
中 1	方程式	H28
中 1	文字と式	H28
中 1	変化と対応	H28
中 1	方程式	H28
中 1	平面図形	H27

中 1	変化と対応	H26
中 1	正の数・負の数	H25
中 1	課題学習 事象を数理的に考察し表現する能力を高めること	H25
中 1	おうぎ形の半径や中心角の多きさと弧の長さの関係	H25
中 1	変化と対応	H24
中 1	変化と対応	H24
中 1	正の数・負の数	H24
中 1	文字の式	H24
中 1	資料の活用	H23
中 1	比例と反比例	H23
中 1	比例と反比例	H23
中 2	連立方程式	R3
中 2	連立方程式	R3
中 2	課題学習「ぶどうの房パズル」	R1
中 2	合同な三角形	R1
中 2	連立方程式	H30
中 2	一次関数	H30
中 2	一次関数	H30
中 2	図形の調べ方	H29
中 2	確率	H29
中 2	連立方程式	H29
中 2	連立方程式	H28
中 2	一次関数	H28
中 2	連立方程式	H27
中 2	確率	H27
中 2	確率	H26
中 2	課題学習「17 段目の秘密」	H26
中 2	課題学習「直線による平面の分割」	H26
中 2	図形の調べ方	H26
中 2	連立方程式	H25
中 2	連立方程式	H25
中 2	点を動かすとわかること	H25
中 2	図形の性質と証明	H25
中 2	連立方程式	H24
中 2	一次関数	H23
中 3	課題学習「鏡に映る図」	R3
中 3	平方根	R1
中 3	円の敷き詰めと長方形	R1
中 3	相似な図形の利用	R1
中 3	式の展開と因数分解	H30
中 3	平方根	H30
中 3	関数 $y = ax^2$	H30
中 3	平方根	H29
中 3	平方根	H29
中 3	平方根	H27

中 3	式の展開と因数分解	H27
中 3	標本調査	H27
中 3	平方根	H23
中 3	平方根	H26
中 3	二次方程式の解の公式	H25
中 3	図形と相似	H25

理 科 (小)

小 3	音のふしぎ	R3
小 3	電気の通り道	R3
小 3	地面の様子と太陽	R3
小 3	音のふしぎ	R3
小 3	電気の通り道	R3
小 3	電気の通り道	R3
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	R1
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	R1
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	H30
小 3	こん虫をそだてよう	H29
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	H29
小 3	植物をそだてよう 葉・くき・根	H29
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	H28
小 3	豆電球にあかりをつけよう	H28
小 3	ゴムや風でものをうごかそう	H27
小 3	豆電球に明かりをつけよう	H27
小 3	豆電球にあかりをつけよう	H27
小 3	こん虫をそだてよう	H26
小 3	豆電球に明かりをつけよう	H26
小 3	風やゴムのはたらきをしらべよう	H25
小 3	植物を育てよう	H25
小 3	動物のすがたとかんきょう	H25
小 3	こん虫をそだてよう	H25
小 3	風やゴムのはたらきをしらべよう	H24
小 3	こん虫をそだてよう	H23
小 3	こん虫をそだてよう	H23
小 4	電池のはたらき	R3
小 4	電池のはたらき	R3
小 4	電池のはたらき	R1
小 4	とじこめた空気や水	R1
小 4	わたしたちの体と運動	H30
小 4	ものの温度と体積	H29
小 4	すがたをかえる水	H29
小 4	とじこめられた空気や水	H28
小 4	電池のはたらき	H28
小 4	電池のはたらき	H28
小 4	わたしたちの体と運動	H28

小 4	ものの温度と体積	H28
小 4	もののあたたまり方	H28
小 4	とじこめた空気や水	H27
小 4	とじこめた空気や水	H27
小 4	ものの温度と体積	H27
小 4	電池のはたらき	H26
小 4	とじこめた空気や水	H25
小 4	とじこめた空気や水	H24
小 4	電池のはたらき	H23
小 4	ものの温度と体積	H23
小 5	もののとけ方	R3
小 5	流れる水のはたらき	R 1
小 5	電磁石の性質	H30
小 5	もののとけ方	H30
小 5	もののとけ方	H29
小 5	電磁石の性質	H29
小 5	生命のつながり	H29
小 5	メダカのたんじょう	H28
小 5	植物の成長	H28
小 5	もののとけ方	H28
小 5	もののとけ方	H28
小 5	もののとけ方	H27
小 5	もののとけ方	H27
小 5	電磁石の性質	H27
小 5	生命のつながり (3) メダカのたんじょう	H26
小 5	メダカのたんじょう	H25
小 5	植物の成長	H24
小 5	メダカのたんじょう	H24
小 5	メダカのたんじょう	H24
小 5	植物の発芽	H23
小 5	もののとけ方	H23
小 5	電磁石の性質	H23
小 5	電磁石の性質	H23
小 6	体のつくりとはたらき	R3
小 6	生物どうしの関わり	R3
小 6	植物の成長と水の関わり	R3
小 6	土地のつくりと変化	R3
小 6	てこのはたらき	R3
小 6	水よう液の性質	R1
小 6	生物どうしのかかわり	H30
小 6	土地のつくりと変化	H30
小 6	水よう液の性質	H29
小 6	体のつくりとはたらき	H29
小 6	植物の成長と日光の関わり	H29
小 6	水よう液の性質	H29

小 6	水よう液の性質	H28
小 6	てこのはたらき	H28
小 6	水よう液の性質	H28
小 6	電気の性質とその利用	H28
小 6	土地のつくりと変化	H28
小 6	植物の成長と日光のかかわり	H27
小 6	体のつくりとはたらき	H27
小 6	ものの燃え方	H26
小 6	植物の成長と日光や水とのかかわり	H26
小 6	生物とその環境	H24
小 6	成長と水のかかわり	H23
小 6	土地のつくりと変化	H23
小 6	水よう液の性質	H23
小 6	電気の性質とはたらき	H23

理 科 (中)

中 1	身近な物理現象	R3
中 1	生物の世界	R3
中 1	身近な物理現象	R1
中 1	物質のすがた	R1
中 1	身近な物理現象	R1
中 1	物質のすがた	R1
中 1	身近な物理現象	H30
中 1	身近な物理現象	H29
中 1	光の性質	H29
中 1	身近な物理現象	H29
中 1	身近な物理現象	H28
中 1	身近な物理現象	H28
中 1	植物の生活と種類	H27
中 1	光の性質	H27
中 1	身近な物理現象—光の性質—	H27
中 1	植物の生活と種類	H24
中 2	化学変化と原子・分子	R3
中 2	電流とその利用	R3
中 2	電流とその利用	R3
中 2	化学変化と原子・分子	R1
中 2	気象のしくみと天気の変化	H30
中 2	気象のしくみと天気の変化	H30
中 2	動物の生活と生物の進化	H29
中 2	自由研究	H28
中 2	電流とその利用	H28
中 2	電流とその利用	H28
中 2	「化学変化と原子・分子」原子をもとに説明しよう	H27
中 2	単元 1 化学変化と原子・分子 終章 原子をもとに説明しよう	H26
中 3	生命のつながり	R3

中 3	化学変化とイオン	R3
中 3	運動とエネルギー	R1
中 3	化学変化とイオン	R1
中 3	化学変化とイオン	R1
中 3	地球と宇宙	H30
中 3	運動とエネルギー	H29
中 3	運動とエネルギー	H29
中 3	化学変化と電池	H29
中 3	地球の明るい未来のために	H29
中 3	運動とエネルギー	H28
中 3	地球の明るい未来のために	H28
中 3	化学変化とイオン	H28
中 3	化学変化とイオン	H27
中 3	化学変化とイオン	H27
中 3	化学変化とイオン	H27
中 3	地球と宇宙	H27
中 3	「生命の連続性」生物の生長とふえ方	H26

生 活

小 1	うたせ しょくぶつ たんけんたい	R3
小 1	いきものとなかよし～みつめて さわって なかよしだいさくせん!!～	R3
小 1	なつとなかよし ～おもしろいあそびがいっぱい～	R1
小 1	なつとなかよし～おおきなあれ～	H30
小 1	まくはりのあきみつけた	H30
小 1	なつとなかよし～たのしいあそびいっぱいなつだいすき～	H29
小 1	みんななかよし	H29
小 1	みんななかよし「わたしのがっこうどんなところ」	H28
小 1	あきとなかよしーあきとあそぼうー	H28
小 1	わたしのがっこうどんなところ だいすき いなげしょう	H26
小 1	あきとなかよし「すてきだね おうぎだのあき」	H26
小 1	たんけん はっけん ぼくとわたしのおきにいい	H25
小 1	なつとなかよし 「みはまワールドをつくったのしもう」	H24
小 1	なかよしたんけんたい	H23
小 1	あきとなかよし 「あきて、たのしいね」	H23
小 2	ウサギさん大好き わくわく大作戦	H30
小 2	わたしの町はっけん ―わたしたちのじまんな町―	H27
小 2	はっけんくふうおもちゃ作り ―みんなで遊ぼうすてきなおもちゃ―	H27
小 2	はっけんくふうおもちゃづくり「はっけん！おもちゃのくふう・ひみつ」	H24
小 2	わたしの町はっけん「すてきがいっぱい！ぼくのわたしの町」	

英 語 (小)

小 3	Let's Try 1 Unit 4 I like blue	H30
小 4	“Alphabet”オリジナルアルファベットチャートをつくろう！(Let's Try!2 Unit6)	R3
小 4	What do you want? 「ほしいものは何かな？」(Let's Try!2 Unit7)	R3

小 4	英語で挨拶しよう	H27
小 6	「日本のことをしょうかいしよう」(Junior Sunshine6 Lesson4)	R3
小 6	Unit 6 What do you want to watch?	R1
小 6	Let's go to England 「一緒に世界を旅しよう」	H27
小 6	Lesson 4 Turn right	H26

英 語 (中)

中 1	PROGRAM 2 1-Bの生徒たち(SUNSHINE ENGLISH COURSE1)	R3
中 1	Lesson 3 I like Soccer	R1
中 1	Let's Talk 4 買い物しよう	R1
中 1	Lesson 5 Our New Friend	H30
中 1	Lesson 5 Our New Friend	H30
中 1	Let's Talk 6 お昼ごはんを食べよう	H30
中 1	Lesson 8 School Life in the USA	H29
中 1	Let's Talk5 これだれの	H28
中 1	NEW CROWN 1 Lesson 3 I Like Kendama	H26
中 1	NEW CROWN 1 We're talking 6 何時に起きるの？	H26
中 1	Lesson 2 My school	H25
中 1	Lesson 7 Wheelchair Basketball	H25
中 1	Lesson 8 School Life in the USA	H24
中 1	Lesson 3 I like Kendama	H24
中 1	Lesson 3 Ms.Beck's Family	H23
中 1	いろいろな疑問文	H23
中 1	Lesson 6 Halloween	H23
中 2	Lesson 3 The Ogasawara Island	H29
中 2	比較級・最上級	H28
中 2	NEW CROWN 2 Lesson 5 My Dream	H26
中 2	NEW CROWN 2 Lesson 3 For Our Future	H26
中 2	NEW CROWN 2 Lesson 5 My Dream	H26
中 2	Lesson 5 USE 「私の夢」	H25
中 2	Lesson 6 Uluru	H24
中 2	Lesson 3 For Our Future	H24
中 2	Lesson 3 Flight to the U.K.	H23
中 3	SUNSHINE ENGLISH COURSE3 PROGRAM2 Good Night. Sleep Tight.	R3
中 3	SUNSHINE ENGLISH COURSE3 Reading 1 Faithful Elephants	R3
中 3	Program4 Sign Language, Not Just Gestures! (SUNSHINE ENGLISH COURSE3)	R3
中 3	SUNSHINE ENGLISH COURSE3 Step4 「わかりやすい文章を考えよう」	R3
中 3	Lesson 4 The Story of Sadako	R1
中 3	Lesson 5 Places to Go, Things to Do	R1
中 3	Project 3 ディスカッションをしよう	R1
中 3	Lesson 3 Rakugo Goes Overseas	H30
中 3	Project 1 先生にインタビューしよう	H30
中 3	Lesson 6 I Have a Dream	H29
中 3	Lesson 5 Places to Go, Things to Do	H29

中 3	Let's Talk 2 どうかしましたか	H28
中 3	Lesson5 Places to Go, Things to Do	H28
中 3	Lesson 3 Rakugo goes overseas	H27
中 3	Lesson 5 USE Mini-project「日本紹介」	H25
中 3	We're talking 5 バックを持ちましょうか	H24
中 3	Lesson 3 akugo Goes Overseas	H24
中 3	Lesson 6 Gestures around the World	H23

音 楽 (小)

小 1	どれみでうたったりふいたりしよう	R1
小 1	ようすをおもいうかべよう	H30
小 1	ようすをおもいうかべよう	H28
小 1	ようすをおもいうかべよう	H27
小 1	ようすをおもいうかべよう	H24
小 2	音の高さの違いを感じ取ろう	R1
小 2	ひょうしをかんじてあわせよう	H29
小 2	ようすをおもいうかべよう	H29
小 2	いろいろな音を楽しもう	H27
小 2	ようすをおもいうかべよう	H26
小 2	はくによってリズムをうとう	H25
小 2	はいと答えの音楽を楽しもう	H25
小 2	ようすをおもいうかべよう	H24
小 3	すてきなせんりつを見つけよう	H30
小 3	日本の音楽に親しもう	H29
小 3	せんりつのとくちょうをかんじとろう	H28
小 3	せんりつのとくちょうをかんじとろう	H28
小 3	せんりつのとくちょうをかんじとろう	H26
小 3	おはやしをつくろう (6月)	H26
小 3	おはやしをつくろう (10月)	H26
小 4	せんりつのとくちょうを感じ取ってきこう	R3
小 4	拍の流れによってリズムを感じ取ろう	H30
小 4	日本の音楽に親しもう	H30
小 4	せんりつのもたれを感じ取ろう	H28
小 4	曲の気分を感じ取ろう	H27
小 4	日本の音階で旋律をつくろう	H25
小 4	音の重なりを感じ取ろう	H25
小 4	せんりつが重なり合うおもしろさを感じ取ろう	H24
小 4	思いや意図をもって表現しよう	H24
小 5	リズムアンサンブルをつくろう	R1
小 5	詩と音楽を味わおう	R1
小 5	曲想を味わおう	R1
小 5	いろいろな音のひびきを味わおう	H30
小 5	日本の音楽に親しもう	H28
小 5	曲想を味わおう	H27
小 5	曲想を味わおう	H27

小 5	いろいろなひびきを味わおう	H26
小 5	曲想を味わおう	H26
小 5	曲想を感じ取ろう	H25
小 5	音楽の楽しさを味わおう	H24
小 5	いろいろなひびきを味わおう	H24
小 6	曲想を味わおう	R1
小 6	日本と世界の音楽に親しもう	H30
小 6	いろいろな音のひびきを味わおう	H29
小 6	日本と世界の音楽に親しもう	H29
小 6	和音の美しさを味わおう	H28
小 6	いろいろな音楽のひびきを味わおう	H27
小 6	いろいろなひびきを味わおう	H25

音 楽 (中)

中 1	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう	R1
中 1	情景をもたらす音楽を味わおう	H30
中 1	箏に親しもう	H30
中 1	場面に合わせた日本らしい音楽をつくろう	H30
中 1	曲想を感じ取って、表現の仕方を工夫してリコーダーを演奏しよう	H29
中 1	イメージと音楽	H29
中 1	和音の響きを味わいながら旋律をつくろう	H29
中 1	箏に親しみ、和歌の世界を音楽で表現しよう	H28
中 1	言葉のリズムを感じて旋律をつくろう (6月)	H26
中 1	言葉のリズムを感じて旋律をつくろう (11月)	H26
中 1	物語を歌で表現する音楽のおもしろさを味わおう	H25
中 1	合唱の響きを楽しもう	H24
中 2	曲の特徴を感じ取って奏法を工夫しよう	R1
中 2	思いや意図を持って曲想豊かに合唱しよう	R1
中 2	曲想を感じ取り、よさを味わおう	R1
中 2	旋律が追いかけるように重なり合っていく面白さを味わおう	H30
中 2	構成を工夫して、言葉によるリズムアンサンブルをつくろう	H29
中 2	曲の構成を理解して表現を工夫しよう	H29
中 2	日本の伝統音楽に親しもう	H29
中 2	言葉や旋律にふさわしい表現を工夫して歌おう	H28
中 2	和音の響きや和声の進行の特徴を感じ取って、旋律をつくろう	H28
中 2	私が選んだ歌手をプロデュースしよう	H28
中 2	歌詞と旋律の関わりに注目し、表現を工夫して歌おう	H28
中 2	歌詞と旋律の関わりに注目し、表現を工夫して歌おう	H28
中 2	音楽と絵画のかかわり	H28
中 2	曲の構成や曲想の変化を感じ取って歌おう	H26
中 2	我が国の伝統音楽のよさや美しさを味わって表現しよう	H26
中 2	オーケストレーションのおもしろさを味わおう(6月)	H26
中 2	オーケストレーションのおもしろさを味わおう(11月)	H26
中 2	合唱表現の工夫「時の旅人」	H25

中 2	曲想を生かして表現を工夫しよう	H25
中 2	形式や構成などから音楽のまとまり方を理解して聴こう	H24
中 3	思いを歌に込めて合唱しよう	R1
中 3	曲の背景と楽器の音色を聞かせ、味わい深く聴こう	H30
中 3	歌い継ごう 日本の歌	H29
中 3	音楽的コミュニケーションを意識してリコーダーアンサンブルをしよう	H29
中 3	表現したい思いや意図を持ち、自分の詩に作曲しよう	H28
中 3	東西交流―舞踊音楽をきっかけにして―	H25
中 3	コードをもとに旋律をつくろう	H25

造 形 (小)

小 1	やぶいたかたちが大へんしん	R3
小 1	いろでいろいろ	H25
小 2	はっくつ!七まわりづかこふんをまもる ふしぎな〇〇	R1
小 2	ならべてひらめき! つないではっけん! ミラクルせんたくばさみ (造形遊び)	H30
小 2	つないでつるして	H27
小 2	きってはって海の中であそぼう	H26
小 3	どろんこ土まみれでかこう!	R3
小 3	「小さな自分」のお気に入り ～こびとになってやってみよう!～	R3
小 3	おいでよ、トントン クギトピア! (工作)	H30
小 3	「かたまりから大へんしん!」 ～きってかき出し〇〇して～	H28
小 3	稲毛の町をてらすゆめいろ灯りを作ろう	H24
小 3	あつめて見つけて光のカプセル	H24
小 3	みんなびっくり!! こんなものが走ったら	H23
小 4	べんり! オリジナル・ダンボールボックス	R3
小 4	発見! 森林たんけん家	R1
小 4	見る・視る・観る! ～アートゲームで楽しもう～ (鑑賞)	H30
小 4	ようこそ! 4—4WPSへ	H29
小 4	ほってすって生き物発見	H29
小 4	それ行け たんけんたい	H26
小 4	ハッピーカードをつくろう	H25
小 5	立ち上げれ! マイ・ライン ～My 不思議植物～	R1
小 5	『そのば』くん登場	H27
小 5	「思わずふり向く景色をつくろう! ～千城の自然を感じながら～」	H26
小 5	糸のこランプデザイナー (工作)	H26
小 5	6人の画家の心にふれて	H26
小 5	こんなところに小人が…	H23
小 6	マイ ワールド ～感じて ためして ひらめいて～	R1
小 6	使って楽しい器づくり 焼き物	H29
小 6	絵から伝える「鳥獣人物戯画」の世界 ―「鳥獣人物戯画」の謎を探ろう―	H29
小 6	ようこそ! 白の世界へ	H24
小 6	奇想天外な世界～コラージュの技法を取り入れて～	H23
小 6	みんなビックリ! 「マジカルメッセージ」	H23

造 形 (中)

中 1	飛び出す世界をつくろう	R3
中 1	思いを「花」に表現する～和の世界の美しさ～	H30
中 1	抽象のかたち	H26
中 1	「一生懸命を彫る」～暮らしの中の木版画～	H25
中 1	「伝え合う」かたち～こんなピクトがあったらいいな～	H24
中 2	銅板画で描く不思議な世界	R1
中 2	日本茶の魅力再発見! ペットボトルパッケージデザイン!	H30
中 2	穴あき2コマ～漫画による表現～	H30
中 2	ご当地キャラをプロデュース!	H29
中 2	「心の色」～気持ちを色鉛筆で表そう～	H28
中 2	鑑賞からはじまる立体絵画～平面から3Dへ～	H28
中 2	「元気が出る! ペットボトルパッケージデザイン」	H27
中 2	「ビックリプレート」～発泡ポリスチレンフォームの可能性～	H27
中 2	鑑賞「日本絵画を味わおう」～浮世絵の世界～	H26
中 2	「私の思いを閉じ込める」～My Frame～	H25
中 2	現代陶芸入門・土と炎の芸術	H24
中 3	思いを「かたち」に～抽象表現に挑戦しよう～	R1
中 3	2枚の絵	H30
中 3	「世界に一つだけの皿」 パート・ド・ヴェールによる小皿づくり	H29

技 術 (中)

中 1	情報モラル	R3
中 1	カラマツ・トドマツ材 (集成材) を用いたブックスタンド及びミニスツールの製作	H30
中 1	本棚の製作	H29
中 1	材料の特徴と環境とのかかわり	H27
中 1	地域・地元の生物育成 (C「生物育成に関する技術」)	H24
中 1	スプラウトを育てよう (C「生物育成に関する技術」)	H24
中 1	小物入れの製作 (A「材料と加工に関する技術」)	H23
中 1	青首ダイコンの袋栽培 (C「生物育成に関する技術」)	H23
中 2	イネの栽培	H30
中 2	エネルギー変換と力の伝達の仕組み	H29
中 2	リーフレタスの栽培 C「生物育成に関する技術」	H28
中 2	LED あんどんの製作	H27
中 2	ダイコンの栽培袋 (技術分野 C「生物育成に関する技術」)	H26
中 2	間伐材を利用した本立て、小物置き製作	H26
中 2	落花生の栽培 (C「生物育成に関する技術」)	H25
中 2	容器栽培によるパンジーの育成 (C「生物育成に関する技術」)	H25
中 3	ワタの栽培	R3
中 3	ニンジン栽培	R1
中 3	数あてゲームの制作	R1
中 3	適切なエネルギーの利用 B「エネルギー変換に関する技術」	H28

家 庭 (小)

小 5	はじめてみよう クッキング	H29
小 5	寒い季節を快適に	H28
小 5	食べて元気に	H27
小 5	じょうずに使おう物やお金 (D「身近な消費生活と環境」)	H26
小 5	わくわくミシン (C 快適な衣服と住まい)	H26
小 5	じょうずに使おう物やお金～買い物マスターへの道～	H25
小 5	じょうずに使おう物やお金	H24
小 6	袋活躍プロジェクト～布資源に意味のある人生を～	R3
小 6	共に生きる生活	R1
小 6	いためてつくろう 朝食のおかず	H30
小 6	くふうしよう おいしい食事	H29
小 6	わたしの生活ビフォー・アフター	H23

家 庭 (中)

中 1	衣生活・住生活と自立「日常着の手入れ」	H30
中 1	日常着の活用と手入れ	H29
中 1	自分の食事を見直し、よりよい食事について考えよう	H28
中 1	身近な消費生活と環境	H27
中 1	食品の選択と保存	H27
中 1	D 身近な消費生活と環境【生活情報の活用と商品の価格】	H26
中 1	商品の選択に関する意思決定 (D「身近な消費生活と環境」)	H25
中 1	家庭生活と消費 (D「身近な消費生活と環境」)	H23
中 2	B 衣食住の生活「持続可能な食生活」	R3
中 2	食生活と自立「食品の選択と保存」	R1
中 2	身近な消費生活と環境「環境に配慮した消費生活」	H30
中 2	「住生活と自立」～ House Change Project ～	H29
中 3	保育実習の様子や気づいたことを話し合おう	H28
中 3	消費者の権利と責任を考えた所費のあり方 (D「身近な消費生活と環境」)	H25
中 3	消費者の権利と責任 (D「身近な消費生活と環境」)	H24
中 3	社会に責任のある消費者 (D「身近な消費生活と環境」)	H24
中 3	商品の選択に関する意思決定 (D「身近な消費生活と環境」)	H24
中 3	家庭生活と環境 (D「身近な消費生活と環境」)	H23

道 徳

小 1	「友だちの気持ちを考えて」友情・信頼	H28
小 2	勇気を出して 1－(3) 勇気	H25
小 2	みんなのために 4－(2) 勤労	H23
小 3	主題名「がんばりが続くには」教材名「うまくなりたいけれど」	R1
小 3	大切な友達	H30
小 3	「強み」を生かして 1－(5)	H27
小 3	節度ある生活をしよう 1－(1)	H24
小 4	自然を大切にする (「ばくとホテル」)	R3
小 4	主題名「誰に対しても公平に」教材名「となりのせき」	R1
小 4	誰とでも仲良くするために	H30

小 4	「友達のことを考えて」友情・信頼	H28
小 4	「バングラデシュからの転入生」 4－(6)	H27
小 5	「努力を生む心」 A (5) 努力と強い意志	H29
小 5	思いやりの心をもち、親切に 2－(2) 思いやり	H25
小 5	目標に向かって 1－(2)	H24
小 6	相手の気持ちに寄り添って (「悟の失敗」)	R3
小 6	広い心でわかりあう (「お別れ会」)	R3
小 6	「相手を許すとは」 B (11) 寛容	H29
小 6	「本当の仲間」 2－(3) 信頼・友情	H26
小 6	「人間の気高さ」【3－(3)】	H26
小 6	よりよい自分をめざして 1－(2) 希望・勇気・努力	H25
小 6	生きるということ 3－(1) 生命尊重	H23
中 1	「命のつながりの理解とそれに応える生き方」 生命の尊さ	H28
中 1	「新しい自分と挑戦！」 1－(5)	H27
中 1	人とのつながり 2－(6)	H24
中 2	立場を尊重して寛容な心を	H30
中 2	「きまりの大切さを考える」 C (10) 遵法精神	H29
中 2	理想の現実 1－(4)	H26
中 2	苦しみに負けないために 1－(2) 勤労	H23
中 3	主題名「自分で決めたこと」教材名「私も高校生」	R1

体 育 (小)

小 1	表現リズム遊び	R1
小 1	跳の運動遊び	R1
小 1	マットを使った運動遊び	H30
小 1	表現リズム遊び	H29
小 1	ボール投げゲーム	H29
小 1	跳び箱を使った運動遊び	H29
小 1	跳び箱を使った運動遊び	H28
小 1	宝運び鬼	H23
小 2	宝取り鬼	R3
小 2	跳び箱を使った運動遊び	R3
小 2	転がしボールゲーム (ゴールボール)	H30
小 2	的当てゲーム	H30
小 2	跳び箱を使った運動遊び	H27
小 2	ボール蹴りゲーム	H26
小 2	ボール投げゲーム	H25
小 2	表現・リズム遊び	H23
小 2	けりっこベースボール	H23
小 3	健康な生活	R1
小 3	ハンドパスボール	R1
小 3	小型ハードル走	H30
小 3	表現運動	H29
小 3	跳び箱運動	H29
小 3	ハンドシュートゲーム	H28

小 3	エンジョイセストボール	H27
小 3	マット運動	H25
小 3	ボール運びゲーム（陣取りゴール型）	H25
小 3	サークルハンドボール	H23
小 3	ハンドバスボール	H23
小 3	わくわくサッカー	H23
小 4	マット運動	R1
小 4	プレルボール	H28
小 4	表現運動「発見！不思議なマクフジ島のヒミツ！」	H26
小 4	鉄棒運動	H26
小 4	小型ハードル走	H25
小 4	ゼストボール	H24
小 4	小型ハードル走	H23
小 5	鉄棒運動	R3
小 5	ティーボール	R3
小 5	セストボール	R3
小 5	跳び箱運動	R1
小 5	跳び箱運動	H30
小 5	ティーボール	H30
小 5	走り幅跳び	H29
小 5	跳び箱運動	H29
小 5	表現運動「対決！」	H28
小 5	ハードル走	H28
小 5	心の健康	H27
小 5	マット運動	H27
小 5	みんなでトライ！タグラグビー	H27
小 5	ティーボール	H27
小 5	表現「対決！」	H26
小 5	跳び箱運動	H26
小 5	サッカー（ゴール型）	H25
小 5	跳び箱運動	H24
小 5	ソフトバレーボール	H24
小 5	保健「けがの予防」	H24
小 5	マット運動	H23]
小 5	マット運動	H23
小 5	ハンドボール	H23
小 5	バスケットボール	H23
小 6	ハードル走	R3
小 6	体の動きを高める運動	R1
小 6	バスケットボール	R1
小 6	鉄棒運動	H30
小 6	ハードル走	H30
小 6	マット運動	H30
小 6	リレー	H29
小 6	バスケットボール	H29

小 6	病気の予防	H29
小 6	跳び箱運動	H28
小 6	ソフトバレーボール	H28
小 6	ハンドボール	H28
小 6	サッカー	H27
小 6	走り幅跳び	H26
小 6	ハードル走	H26
小 6	バスケットボール	H26
小 6	サッカー（ゴール型）	H25
小 6	跳び箱運動	H25
小 6	走り高跳び	H25
小 6	跳び箱運動	H24
小 6	短距離走・リレー	H24
小 6	マット運動	H24
小 6	フラッグフットボール	H24
小 6	バスケットボール	H24
小 6	マット運動	H24
小 6	短距離走・リレー	H23
小 6	走り高跳び	H23
小 6	タグラグビー	H23
小 6	体づくり運動	H23

体 育（中）

中 1	体づくり運動	H28
中 1	体育理論（運動やスポーツの多様性）	H27
中 1	球技ネット型「バレーボール」	H24
中 1	球技ベースボール型「T ボール」	H24
中 2	球技 ゴール型 バスケットボール	R3
中 2	体育理論「車イスバスケットボールから学ぶスポーツマンシップ」	R1
中 2	球技「ハンドボール」	R1
中 2	ダンス「創作ダンス」	H30
中 2	球技「ソフトボール」	H29
中 2	球技「ハンドボール」	H29
中 2	柔道	H28
中 2	球技（ゴール型）「バスケットボール」	H26
中 2	陸上競技「走り幅跳び」	H26
中 2	傷害の防止（応急手当）	H25
中 2	球技「ハンドボール」	H23
中 2	武道「柔道」	H23
中 3	保健分野 健康な生活と疾病の予防 健康を守る社会の取組	R3
中 3	体育理論「文化としてのスポーツの意義」	H30
中 3	球技（バレーボール）	H27

視聴覚メディア

小 2	かけ算 (2)	H30
小 2	国語科「音や様子をあらわす言葉」	H28
小 2	かけ算 (2) (算数)	H23
小 3	わたしたちのまち みんなのまち 2「市の様子」	R3
小 3	理科「太陽の光を調べよう」	R1
小 3	What do you like ?	H30
小 3	算数科「円と球」	H29
小 3	図画工作科「ここがわたしのお気に入り！」	H29
小 3	かくれた数はいくつ (2) (算数)	H26
小 3	太陽の動きと地面のようすをしらべよう (理科)	H26
小 3	1 けたをかけるかけ算の筆算 (算数)	H25
小 3	ふじ山 (音楽)	H24
小 4	面積	H27
小 4	千葉県の産業のようす	H27
小 4	垂直・平行と四角形 (算数)	H24
小 4	くらしをささえる水 (社会)	H24
小 5	総合的な学習の時間 「身の回りにあるものとプログラミング」	H29
小 5	体育科「ハードル走」	H28
小 6	What sport do you like? 人気のスポーツを調べよう。	R3
小 6	理科「水溶液の性質」	H28

学校図書館

小 2	絵を見てお話を書き、世界に一つだけの本を作ろう	H29
小 3	越智プラネタリウム開幕！ ～本から得た知識を伝え合おう～	R1
小 3	読書会で明治・大正・昭和の日本の作品に触れよう	H26
小 5	本のすいせんをしよう	H27
小 5	新 1 年生との交流～おはなし会を開こう～	H25
小 6	伝記を読んで、本を紹介し合おう	H28
中 1	昔話から千葉を知ろう	H30
中 1	いにしえの心につれる～「昔話」として今に伝わる古典物語の世界～	H24

学校給食

小 4	「日本の伝統文化に触れてみよう」	R3
小 4	体育科 (保健領域)「育ちゆく体とわたし」	H28
小 4	おせち料理で新年をお祝いしよう	H26
小 4	よくかむと、どんなことが体にいいか考えよう	H26
小 5	家庭科「食べて元気に」	H30
小 5	これからの食糧生産とわたしたち	H27
小 6	道徳「食べ物を大切に」節度・節制	R1
小 6	家庭科「くふうしよう おいしい食事」	H29
小 6	体育科 (保健領域)「病気の予防」	H28
小 6	くふうしよう 楽しい食事	H27
	実践活動に基づく研究発表	H24
	食に関する指導の実践発表	H23

特別活動

小 2	2 年 2 組がもっと元気で楽しくなるクリスマス会をしよう	H25
小 2	こうきのかかりをきめよう	H24
小 2	ロング昼休みのクラス遊びでもっとなかよし	H23
小 3	本当のなかまを目指して	H29
小 4	みんなのためにできること ～ハッピースマイルプロジェクト～	R3
小 4	どうして学ぶのかな～自分の夢と、学ぶこと～	H30
小 4	学級目標を達成できるような、後期の係活動を考えよう	H28
小 5	6 年生が卒業しても忘れない、ありがとうの会の計画を立てよう	H27
小 5	A さんがもっとうれしくなるような交流会の計画を立てよう	H25
小 5	見直そう！ 私たちの給食	H24
小 5	5 年 3 組バージョンアップ大作戦～そうじレベルアップ!!～	H23
小 6	これからの自分にできること	R1
小 6	「お楽しみ集会」の具体案を決めよう	H26
中 1	授業の取組を見直し、6 組のレベルアップを図ろう	H26
中 1	なぜ、私たちは働くのだろう	H23
中 2	みんなで楽しめる学級レクを考えよう	H30

学校園

小 2	はなややさいをそだてよう	H27
小 2	はなややさいをそだてよう	H26
小 3	花壇にスマレを植えて育てよう	H29
小 3	植物をそだてよう (1)	H23
小 4	花だんにスマレを植えて育てよう	H28
小 4	季節と生き物 (春)	H25
小 4	野菜はかせになろう	H24

保健養護

	教育的な健康診断のあり方	H25
	第 62 次県教研 保健・体育 (保健) 資料	H24
	けがに関する校内への取り組み ～若年層学級担任へのアプローチを通して～	H23

特別支援教育

1・2・3・5・6	げんき交流会へ行こう	R1
1・2・5	あきらめない心「とべたよ！」	R1
1～3	自分だけのオリジナルフレームを作ろう	R1
1～3	カレンダーで手提げカバンを作ろう	R1
1～4	レジリエンスを育てる (スリーヒントクイズ)	H29
1～6	体育「パイレーツ・オブ・くすのき」 ～多様な動きを作る運動遊び～	H29
1・2・4・6	千葉を探検！サーキット (多様な動きをつくる運動遊び)	H30
1・2・5・6	シュートを決めろ！セストボール風ゲーム (ボール投げ遊び)	H30
1、3～6	国語「友達に伝えよう」	H28
2・3・5・6	げんきキャンプへ行こう！	R1
2	おはなしポケモンすごろくをしよう (スの音で きるかな)	H29
2～5	算数「魚の長さを調べよう」	H28

2～6	算数「おかいものごっこをしよう」	H29
2～6	体育「いろいろな器械・器具を使った運動遊び」	H28
3～6	What do you like ?	R1
3～6	学校のまわり	H30
4	グループを前向きにふり返ろう	R1
4～6	かもめっ子すごろくを作ろう	H30
4～6	国語「スームインたんぼ」	H29
通3	難聴理解授業「どんなかんじかな～子どもたちのレジリエンスを育てる」	H28
3	発音の学習「シの音がある動物の名前を正しく言おう」	H28
1	理科「電気と磁石の性質」	H28
3	生活単元学習「わたしの未来を考えよう」	H28
小1	世界各地の人々の生活と環境	H27
小1	校内販売を成功させよう	H27
小1	おかいものごっこをしよう	H27
小1～6	友だちの輪を広げよう！～子どもたちのレジリエンス～	H27
通2特1・2・4	はくについてリズムをうとう	H27
小2・3	ボール投げ遊び	H27
小3・6	走れ！とべ！たけのこリンピック	H27
小2	ツ音を正しく使ってゲームやクイズを楽しもう	H26
小1・2・3・5・6	気持ちよく服を着よう	H26
小1・2・4・5・6	バランスよく食べよう	H26
小4・5	物の重さを比べよう	H26
小2～6	人物になりきって読もう ―お手がみー	H26
小2・3・4	おかしなかずをかぞえよう ～みんなで作ろうおかしの家～	H26
	たいけつ！かいとうクロック!!(時計・時刻・速さの学習)(算数)	H25
小3	ラ行の構音指導 (国語)	H25
小5	音読チャレンジ「世界遺産白山山地からの提言―意見文を書こう」(国語)	H25
	ことばの森～あいうえおのきをを読んで～ (国語)	H25
中1～3	何が正しいのだろう	R3
中1～3	げんきにキャンプに行こう	H30
1～3	報連相を意識して、作業学習に取り組もう	H29
中2	近畿地方	H30
中2	いろいろな見方・考え方	H30
2・3	卒業した先輩の進路に学ぶ	H29

キャリア教育

小1	たいせつなじぶん	H23
	チャレンジ！子ども店員	H24
小1	かぞくにっこりだいさくせん	H25
小2	きらきら見一つけた	H27
小2	うれくなる言葉 (国語)	H26
小2	わたしの町はっ見	H24
小4	だれもが『幸せな町』をつくろう	R1

小4	興味をもったことをしょうかいしよう「ウミガメの命をつなぐ」	H30
小4	働くことの本当の意味	H29
小4	小数×整数、小数÷整数	H29
小4	「キラリ星みつけ」学級活動	H28
小5	伝えようわたしたちのいきいき柏台	H24
小6	卒業研究	H27
中3	いろいろな関数	H30

安全教育

小1	防災ダックを使って、安全・安心の第一歩を学ぼう	H28
小2	文部科学省選定「安全におうちへかえろう」を聞いて、じぶんをまもる4つのアイテムをみにつけよう	H30
小2	なまずの学校を楽しんで災害時に対応できる力を養おう	H29
小2	大地震から自分の身を守ろう	H25
小4	モデルジレンマを生かした防犯教育	R1
小4	自分で考えて、最善を尽くそう	H26
小4	大地震に備えて	H23
小6	もし学校が避難所になったら～自分達に出来ることを考えよう～	H27
小6	大地震に備えて	H24

学校事務

	講演会「これからの学校事務の在り方」	H23
--	--------------------	-----

生徒指導

小1	特別活動「あなたってこんなにすてきだよ～あったか2くみをめざして～」	R3
小3	特別活動「人間カラーコピー機」	R1
小3	学級活動「音魂祭に向けて」	H28
小4	だれと友だちになりたい	H25
小5	特別活動「活動班で協力しよう」	H29
小5	「こんな友達になりたい」	H27
中2	社会科 ヨーロッパ人との出会いと全国統一「戦国武將に学ぶリーダーの条件」	H30

幼年教育

小1・2	おしえてね2年生、教えます1年生	H23
------	------------------	-----

教育相談

小1	ちからをあわせて	H28
小1	「君がいるおかげで…」	H27
中2	「友だちのことをたくさん知ろう」～構成的グループエンカウンター「すごろくトーク」を活用して～	H26
中2	友だちのこともっと知りたいな「サイコロトーク」	H24
中3	友だちのよいところを伝えよう。自分のよいところはどんなところだろう	H25

国際教育

小 1	あきとあそぼう	H27
小 2	ひろいせかいのたくさんの人たちと	H30
小 3	世界の果てまでいってQ	H29
小 3	日本の音楽に親しもう	H27
小 3	自国と他国の伝統や文化（道徳）	H24
小 3	促音の入った言葉	H23
小 4	文字を通して世界を知ろう	H29
小 5	My Hero「あこがれの人をしょうかいしよう」	R3
小 5	「What do you Like?」～友だちにインタビューしよう～	H25
小 5	世界の人々共に生きる	H23
小 6	外国語活動「I like my town」	R1
小 6	Welcome to Japan ～日本の文化を紹介しよう～	H30
小 6	レヌカの学び「4・(8) 国際理解・親善と人類愛」	H28
小 6	世界の人々に目を向けよう	H28
小 6	世界中の日本人	H26
小 6	若台トラベルエージェンシー ～すてきなツアーお勧めします～ (Hi friends! 2 Lesson5)	H26
小 6	塩を通していろいろな国を知ろう	H26
中 1	社会科「世界の諸地域 第3節 アフリカ州」	R1
1～3	国際交流をしよう	H29

総合的な学習

小 3	小中台の町のよいところをしょうかいしよう	R3
小 3	おゆみ野公園マイスター	R1
小 3	おゆみ野公園マイスター	R1
小 3	世界と友だち～ニュージーランド留学生となかよくなろう～	H23
小 3	昔の道具 磯二子博物館を作ろう～知ろう伝えよう 道具のよさ～	H23
小 4	広げよう！思いやりの輪	H30
小 4	みんないっしょにしあわせになる社会	H29
小 4	Water Professional 4G ～みんなで守る大切な水～	H27
小 4	ヘルシーなおやつを作ろう	H24
小 5	自分たちの命を守るために	R1
小 5	防災について考えよう	H30
小 5	その時、命を守る！ ～いつか起こる地震のために～	H28
小 5	ドン ^{マイ} 米！ 日本の米づくり	H26
小 6	わたしたちの町 おゆみ野	R1
小 6	考えよう、行動しよう、これからの稲毛の海のために	H25
小 6	塩を通していろいろな国を知ろう	H26

未来につながる市教研

千葉市教育研究会副会長 石川 英明
(千葉市立新宿中学校 校長)

今年度は年明け早々にロシアのウクライナ侵攻という世界中を揺るがす大きな事件が起き、未だにその影響が私たちの生活に様々な影を落としています。生きているうちに大きな戦争が起きるとは思っていなかった自分が、いかに安穩としていたのかを思い知らされました。この事実は、平和を保つことは簡単にいかないことを、戦場から遠い日本の地に生きる私たちにも突きつけました。

私たちの職務である「次代を担う子どもたちを育てる」という仕事は、日本や世界の未来の一端を託されていると改めて思います。このような大きな使命を前にすると、私を含めたほとんどの教員は立ちすくんでしまうかもしれません。自問自答しても解決の具体策はなかなか思い浮かびません。世界で起きていることに目を背けず、私たちが目の前でできることに力を注ぐしかありません。

「自ら学び心豊かに生きる力を身につけた児童生徒の育成」という市教研統一主題は、先輩方が脈々と育てていただいたこの市教研というシステムの中で、「私たちが向かうべき方向」を示しています。

年度をまたいで3年目となるコロナ禍の中で、当初は戸惑いの中にあった私たちですが、対面・オンライン・ハイブリッドと様々な形態での研修が試みられてきました。今年度は副会長の役職により、各部会の実践を拝見することができました。部会によって温度差はありますが、共通することは「孤」の学びから何とか脱し、教員同士のコミュニケーションを復活させ、私たちが子どもたちに求める「主体的で対話的」な場を、私たち自身も取り戻そうとする熱い思いでした。なかでも若年から中堅層の推進委員の方々が様々な工夫を凝らしているのを目の当たりにする場面が多く、とてもうれしかったです。

業務のほとんどの時間を学校の中で過ごす私たちは、機会が無ければ、自ら求めなければ成長へのきっかけや刺激を得ることが難しい職業でもあります。ともすれば「孤立・孤独」に陥りやすい環境であり、コロナ禍はそれに拍車をかけました。先に述べた私たちの大きな使命に立ち向かうには、たくさんの方の知恵を集めなければなりません。学校外でそれができる貴重な場である市教研が、新しいステージに入ろうとしている息吹を感じます。

また、教員免許更新制の廃止に伴い「新たな教師の学びの姿」が求められていますが、千葉市には市教研があります。「新たな」はすでに芽吹いています。これを大切に育てていくことが、先輩方から連綿と続く「教師の学びの姿」だと思います。この研究紀要第56集には、令和4年度の各部会におけるコロナ禍での試行錯誤や成果(=教師の学びの姿)が収められています。ホームページと併せてご活用いただければ幸いです。

結びに本紀要をまとめるにあたり、お力添えをいただきました各部会の役員の皆様をはじめ、授業や実践のご提案をいただいた皆様、関係者の皆様に心より御礼申し上げてご挨拶いたします。

あ と が き

千葉市教育研究会編集委員長 福村 圭子
(千葉市立瑞穂小学校)

本年度も、千葉市教育研究会「令和4年度 研究紀要（第56集・授業記録付）」が刊行される運びとなりました。各部会においては、統一主題「自ら学び心豊かに生きる力を身につけた児童生徒の育成」を受け、それぞれがその特質を生かした研究主題を定め、具体的な課題解明に向けた研究・研修を深めてきました。

例会の持ち方も、オンラインと参集の両方のよさを生かしてハイブリッド型を取り入れる等、部会ごとに様々な工夫がされてきたことにより、高い参加率を維持することができました。そして、若い教職員からベテラン教職員まで意見交換がより活発に行われ、世代を超えて互いに刺激を受け、高め合い、多くの実践に支えられた研究・研修となりました。会員の皆様の様々な取組とたゆまぬ努力に、心から感謝申し上げます。

子どもたちが「わかった」「できた」と実感できる授業をめざして、仲間と共に学び合い、授業力を高めていくために、本紀要が会員の皆様の一助となりますことを願っています。

終わりにになりましたが、ご指導、ご執筆をいただきました先生方、紀要作成にあたりご尽力をいただきました役員の皆様方に、厚くお礼申し上げます。